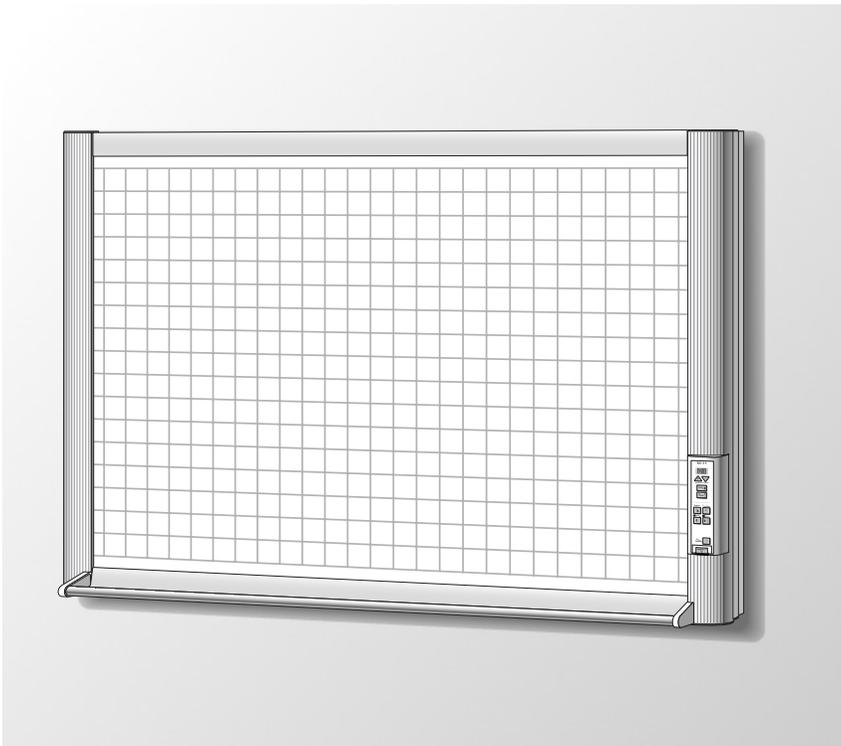


# PLUS

## メモリ対応コピーボード M-11S/M-11W/M-115

---

### 取扱説明書



このたびは、「PLUS コピーボード」をご購入いただき誠にありがとうございました。

製品の機能を十分にご活用いただくために、ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みください。なお、お読みになった後も必ず保管してください。

---

本書は製品型名 M-11S/M-11W/M-115の共通説明書です。

コピーボード本体には2面タイプの標準サイズ（型名 M-11S）とワイドサイズ（型名 M-11W）そして4面＋スクリーンタイプ（型名 M-115）のボードがあります。

またご購入いただきました商品によっては、プリンタやスタンドが別売品となることがあります。

本書の説明と図は型名M-11Sで行います。

※コピーボード本体の型名特有の機能や動作説明の場合は型名を記載いたします。

## 商標について

- Microsoft、Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- MICROLINEは株式会社 沖データの登録商標です。
- Adobe、Adobe Acrobat ReaderはAdobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。

なお、各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。

その他、記載されている商品名、会社名は、各社の登録商標、または、商標です。

### ご注意

- この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には、使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。
- 法律で禁じられているもののコピーは、所有するだけでも罰せられますから十分ご注意ください。
- 本製品には外国為替及び外国貿易管理法に定める戦略物資に該当する部品が含まれていますので輸出する場合は同法に基づく輸出許可が必要です。

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
- (2) 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書は内容について万全を期して作成いたしましたが、万一不審な点や誤り、記載もれなどお気付きのことがありましたらご連絡ください。
- (4) 本機の使用を理由とする損害、逸失利益等の請求につきましては、当社では（3）項にかかわらず、いかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- (5) プリンタはPLUSコピーボードの周辺機器として使用されることを前提としておりますので、パソコンと直接接続して使用する場合は動作保証はいたしておりません。
- (6) 乱丁、落丁はお取り替えいたします。

# 目次

安全上のご注意.....	4	USBメモリを使う.....	25
警告.....	4	USBメモリに保存する.....	25
注意.....	6	画像ファイルをパソコンに	
お願い・お手入れ.....	7	保存する／削除する.....	27
製品の梱包内容.....	8	付属ソフトウェアのセットアップガイド.....	29
主な機能.....	9	収録されているソフトウェアと概要.....	29
各部の名称.....	10	動作環境.....	29
本体前面.....	10	USBドライバのインストール.....	30
本体背面.....	11	本機の画像を直接パソコンに取り込むには.....	32
スタンド高さの変更方法.....	12	セットアップユーティリティを使うには.....	33
本体操作パネル（型名 M-11S/M-11W）.....	13	本機とのUSB接続の切断方法.....	34
本体操作パネル（型名 M-115）.....	14	ソフトウェアのアンインストール.....	34
使い方の順序.....	15	エラー表示の情報内容.....	35
接続のしかた.....	16	故障と思われる前にもう一度ご確認ください.....	36
本機とプリンタとの接続.....	16	仕様.....	37
本機の電源アダプタの接続.....	17	アフターサービス.....	38
時刻設定のしかた.....	18		
印刷のしかた.....	20		
プリンタの準備.....	20		
基本の印刷操作.....	21		
印刷濃度を選ぶ.....	23		
追加印刷をする.....	23		
印刷動作を途中で中止する.....	23		
ページを指定する（型名 M-115）.....	24		
スクリーンに切り替える（型名 M-115）.....	24		
シート面と同じ比率で印刷する			
（型名 M-11W）.....	24		
手動でシート面を移動させる.....	24		

## 本書で使われている用語の意味

- 本機（または本体）.....コピーボードを指します。
- USBメモリ.....USBフラッシュメモリを指します。
- USBメモリ保存.....操作パネルのUSBメモリ（USBポート）を使って板書データを保存することを言います。（本機には3つのUSBポートがあります）
- 内部メモリ.....読み取り画像の一時保存場所を指します。
- コピー.....印刷とUSBメモリ保存の両方を言う場合は“コピー”と言います。
- シート面.....描画する部分を“シート面”と呼びます。
- ページ（型名 M-115）.....シート面にふられた番号をページと呼びます。
- スクリーン（型名 M-115）.....光学機器の投射専用のページ“S”を“スクリーン”と呼びます。
- “スクロール”または“移動”.....シートの送りを指します。

# 安全上のご注意 《必ずお守りください》

## ご使用の前に

### 絵表示について

この「取扱説明書」と「設置・組立説明書」および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



**警告**

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



**注意**

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

### 絵表示の意味

### 表示例



この記号は注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。



感電注意



この記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。



分解禁止



この記号は行為を規制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容が描かれています。



電源プラグをコンセントから抜く

※プリンタの安全上のご注意につきましてはプリンタの説明書をご覧ください。

## 警告



分解禁止

### 内部を開けない・分解しない

サービスマン以外の方は本体の裏板を開けないでください。内部の点検・調整・修理・清掃はお買い上げの販売店または弊社「お問合せセンター」にご依頼ください。



### 水ぬれ禁止

本機の上に花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水の入った容器を置かないでください。水がこぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。



### 水場や水にぬれるような所には置かない

水が入ったり、ぬれたりすると、火災や感電の原因となります。雨天や降雪中の窓際でのご使用や、屋外での使用はさけてください。



### 故障したままの使用はしない

万一、煙が出ている・変なおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。

すぐに本機の電源を切り、そのあと必ずAC電源アダプタのプラグをコンセントから抜いてください。

煙が出なくなるのを確認してから、お買い上げの販売店または弊社「お問合せセンター」に修理を依頼してください。

お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。



### 表示以外の電圧で使用しない

AC100V以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。

## 警告



### AC電源アダプタの取り扱い

- 指定以外のAC電源アダプタを本機に接続しないでください。指定以外のAC電源アダプタを使用すると、火災・事故の原因となります。
- 表示以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。
- AC電源アダプタをぬらさないでください。火災・感電の原因となります。
- AC電源アダプタに衝撃を与えないでください。火災・感電の原因となります。



### AC電源アダプタのコードを傷つけない

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。

- 設置時に、製品と壁やラック（棚）などの間に、はさみ込んだりしない。
- 電源コードを加工したり、傷つけたりしない。
- 重いものをのせたり、引っ張ったりしない。
- 熱器具に近づけたり、加熱したりしない。
- 電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。

万一、電源コードが傷んだら、お買い上げの販売店または弊社「お問合せセンター」に交換をご依頼ください。

### AC電源アダプタのコード・プラグについて



- めれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。



- 移動させる場合は、電源を切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください。接続したまま移動させるとコードに傷が付き、火災・感電の原因となることがあります。



- 電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと発熱したりほこりが付着して火災の原因となることがあります。また、電源プラグの刃に触れると感電することがあります。



- 電源プラグの端子および端子の付近にほこりや金属物が付着している場合は、電源プラグを抜いてから乾いた布で取り除いてください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



### 雷が鳴りだしたら、電源プラグに触れない

雷が鳴りだしたら、電源プラグには触れないでください。感電の原因となります。



### 付属のCD-ROMをオーディオ用CDプレーヤーで使用しない

付属のCD-ROMをオーディオ用CDプレーヤーでは絶対に使用しないでください。大音量により耳に傷害を与えるおよれがあります。また、スピーカを破損するおそれもあります。



### 壁面取り付けは工が必要です。

壁面に取り付ける場合は本体および取り付け金具の総重量に長期間十分に耐えうる（また、地震にも耐える）壁面強度が確保されているかをお確かめください。強度が不足している場合は、補強してください。

（施工に関しては弊社販売店にお問い合わせください。）

## 注意

 **乗ったり、重いものを置いたりしない**  
本機に乗らないでください。特に、小さなお子様がいる場所ではご注意ください。倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。  
本機の上に重い物を置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。

 **ぶらさがらない**  
本機にぶらさがったり、寄りかかったりしないでください。たおれた場合に思わぬ怪我の原因となります。

 **不安定な場所に設置しない**  
ぐらついた台の上や傾いたところに設置すると、倒れたり落ちたりしてけがの原因となります。

 **1人で本体を持ち上げない**  
本機の設置などで本体を持ち上げる場合は、2人以上で持ち上げてください。倒れたりしてけがの原因となります。

 **スタンドを取り付けている場合**

- 必ず付属のスタビライザーをスタンドに取り付け、キャスターのストッパーをロックしてください。本機が倒れてけがの原因となります。
- 移動の際は転倒のおそれがありますので、スタビライザーを取り外しキャスターのストッパーを解除してください。その後、本機の左右を支えて静かに移動し、衝撃はさけてください。  
本機が倒れてけがの原因となります。

 **プリンタを本体に据え付ける場合**  
本体にプリンタを据え付ける場合は、プリンタガイドを必ず取り付けてください。本機を移動する際にプリンタが落下して損傷やけがの原因となります。

 **シートの反射光について**  
本機のシート面は、白く光沢があり、プロジェクタなどの光学機器の投射をしますと、反射光により目の疲れなどの症状を発生することがありますのでご注意ください。  
型名M-115はスクリーンに切り替えると投射することができます。  
また、レーザーポインタのシート面（スクリーン面は除く）への照射は、思わぬ事故の発生につながる恐れがありますので、ご使用をお控えください。

### 設置場所について

-  ● 直射日光が当たるような暑いところ、また、エアコンの風が直接当たるところには、置かないでください。
-  ● 油煙や湿気の当たるような場所（調理台や加湿器のそば等）に置かないでください。
-  ● 電源プラグをコンセントから抜く場合、容易に手が届くように本機を設置してください。

 **使わないときはプラグを抜く**  
長期間使用しないときは、AC電源アダプタの電源プラグをコンセントから抜いてください。漏電により火災の原因になることがあります。

## お願い

**テープ類を使用する場合 (型名M-11S/M-11W)**  
シートの表面にテープ等を使用する場合は、メンディングテープをご使用ください。  
はがした後は必ずきれいに拭きとってください。  
また、弊社指定のテンプレートシート以外（紙など）を貼ったままシートを移動させることはおやめください。故障の原因となります。

**シートにテンプレートシートなどを貼り付けない (型名M-11S)**

シートにテンプレートシートや用紙を貼り付けてコピーすることはおやめください。故障の原因となります。

**シートの表面を傷つけない**

シートの表面を鋭利なもの、硬いものでたたいたり、突き刺したりしないでください。

**継ぎ目を汚さない**

シートの継ぎ目は汚さない様に注意してください。まれに、コピーされる場合があります。

**シートは薬品で拭かない**

本体およびシートを、シンナー、ベンジン、アルコール等で拭かないでください。変色したり、シートを傷めることがあります。

**専用マーカーを使用する**

必ず専用マーカーを使用してください。  
その他のマーカーを使用するとシートを傷つけたり、インクが消えなくなることがあります。  
マーカーは必ず、横向きにして保管してください。消えにくくなる場合があります。

**シートに記入した文字を長時間放置しないで消えにくくなる場合があります。**

**読み取り許容範囲内に記入する**

この範囲以外に描いた部分は、印刷、メモリやパソコン保存時にコピーできないことがあります。

**スクリーンに描画をしない (型名M-11S)**

スクリーンは光学機器専用に設計されています。スクリーンに描画をすると付属のイレーサーではインクが消えなくなります。誤って書き込んだ場合は、中性洗剤を薄めたもので拭いて、洗剤が残らないように拭きとってください。

**CD-ROMの取り扱い**

ラベルが印刷されていない面（データ記録面）には触れないでください。記録面が汚れると正常にデータが読み取れなくなります。またCD-ROMに紙やシールなどを貼らないでください。

長時間直射日光の当たる所や暖房機器の近くに置いたり、落としたり、曲げたりしないでください。CD-ROMが変形しデータが読み取れなくなります。

**USBケーブルについて**

USB-IFのロゴ認定されたUSBシールドケーブルを使用してください。本機をUSBハブに接続して使用することはおやめください。正常に動作しない恐れがあります。

**USBメモリについて**

- 本機がサポートするUSBメモリのフォーマットはFAT 12/16, FAT 32です。本機で使用できないUSBメモリもありますので、動作確認済みのUSBメモリを弊社のホームページでお調べください。
- USBメモリに保存したデータは万一の故障や消失に備えて、他の媒体に定期的に保存することをお勧めします。
- 本機の内部メモリ（読み取り画像）やUSBメモリに保存した内容の損害については当社は一切責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

**プリンタについて**

本機のプリンタには、弊社が指定するプリンタ機種のみ接続できます。

指定機種以外のプリンタを接続した場合は、動作保証いたしかねますので、接続しないでください。

詳しくは、お買い上げの販売店または弊社「お問合せセンター」までお問い合わせください。

## お手入れについて

いつまでも鮮明なコピーをおとりいただくために、以下のお手入れを定期的に行ってください。

**シートの清掃**

シートが汚れたときは、よくしぼった布で水拭きしてください。また、汚れがひどい場合は、中性洗剤を薄めたもので拭いて、洗剤が残らないように拭きとってください。シートが完全に乾いてからお使いください。

**ペントレイ、フレームカバーの清掃**

ペントレイやフレームカバーについてたマーカーによる汚れは、よくしぼった布で水拭きしてください。プリンタの清掃はプリンタの取扱説明書をご覧ください。

# 製品の梱包内容

梱包内容は次の通りです。ご使用前に確認してください。

## コピーボード本体……1台

本機の組立部品は「組立・設置説明書」をご覧ください。

## プリンタ\*……1台

プリンタの付属品はプリンタの取扱説明書をご覧ください。

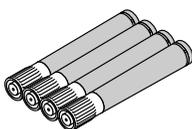
## スタンド\*……1組

\* ご購入商品のタイプによってはプリンタやスタンドが別売品となる場合があります。

## ■本体付属品

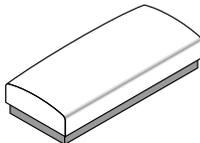
### ・専用マーカー（黒・赤・青・緑各1本）

この専用マーカーでシート面に描画します。



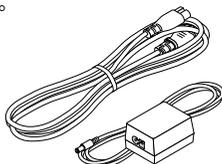
### ・専用イレーサー(1個)

描画を消すときに使います。



### ・AC電源アダプタ（電源コード付き）…1個

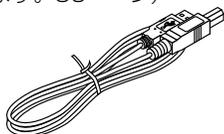
本機に電源を供給するための電源アダプタです（17ページ参照）。



### ・USBケーブル（タイプA↔タイプB）…1本

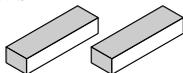
[弊社コード 715255400]

本体のプリンタ出力端子と専用プリンタをつなぐケーブルです（16ページ）。（プリンタに使用しない場合はPC接続に使用できます。30ページ）



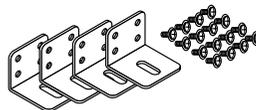
### ・クッション（2個）

壁面設置時のプリンタ台揺れ防止に使います（組立・設置説明書参照）。



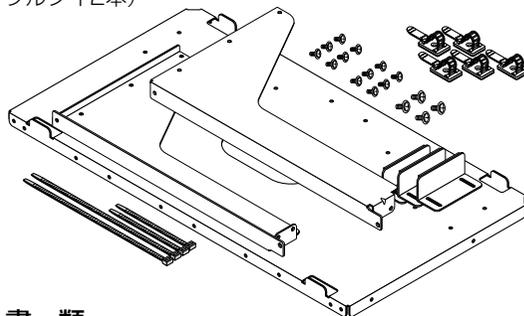
### ・壁掛け固定金具（1組）

本機を壁面に固定設置する金具です（組立・設置説明書参照）。（本体ブラケット4個、取り付け用ネジM4×16本）



### ・プリンタ台（1組）

プリンタを置く台です（組立・設置説明書参照）。（プリンタ台1個、ブラケット左用/右用、組立用ネジM3×12本、M4×4本、プリンタガイド3個、ケーブルクリップ5個、20cmケーブルタイ2本、10cmケーブルタイ2本）



## 書類

### ・取扱説明書

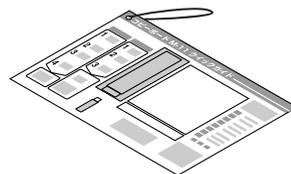
本機の使いかた、安全に使用するために守っていただきたいことが書かれています。

### ・CD-ROM…1枚

取扱説明書（PDF版）や本機を使うためのユーティリティソフトウェアが収録されています。

### ・クイックガイド（1セット）

付属のフックを任意の場所に貼付、引っ掛けてご使用ください。



### ・テスト印刷用記録紙(5枚)

プリンタ接続時の接続テストにご使用ください。

### ・組立・設置説明書(1冊)

本機の設置方法、プリンタとの接続が書かれています。

### ・保証書（1枚）

### ・FAX登録用紙（1枚）

### ・消耗品一覧（1枚）

# 主な機能



**コピーボードシート面に書いた文字やイメージをカラーまたはモノクロで、普通紙に印刷できます。**

操作パネルの「印刷」ボタンを押せば、シート面に手書きした内容を、素早く普通紙A4用紙に印刷。メモをとる必要がないため、会議の参加者は議題に集中できます。

印刷した用紙には、直接書き込みもでき、捺印もできるので、会議録として保存したり、回覧するのも便利です。プリントは最大20枚、連続印刷できます。



**コピーボードシート面に書いた文字やイメージを画像ファイルとして、USBメモリに保存できます。**

USBメモリを操作パネルの下部に挿し込み、操作パネルで「保存」ボタンを押せば、シート面に手書きした内容をそのまま画像ファイルとして、USBメモリへ保存できます。



**コピーボードシート面に書いた文字やイメージを画像ファイルとして、直接パソコンにも取り込めます。**

パソコンとUSBケーブルで接続し、直接、1面分の情報を画像データとして取り込むことができます。



**4面コピーボードシート+1面スクリーン（型名；M-115）**

4面コピーボード機能に加え、プロジェクタやOHP画面投映用スクリーンがついてワンタッチで切り替えることができます。コピーボードとプロジェクタスクリーンを一台で併用でき、設置スペース有効利用、別途準備の手間も省けます。

※スクリーン面へのマーカーでの書き込みはできません。また、スクリーン面へ投映された画像の印刷、USBメモリ及びパソコンへの保存はできません。

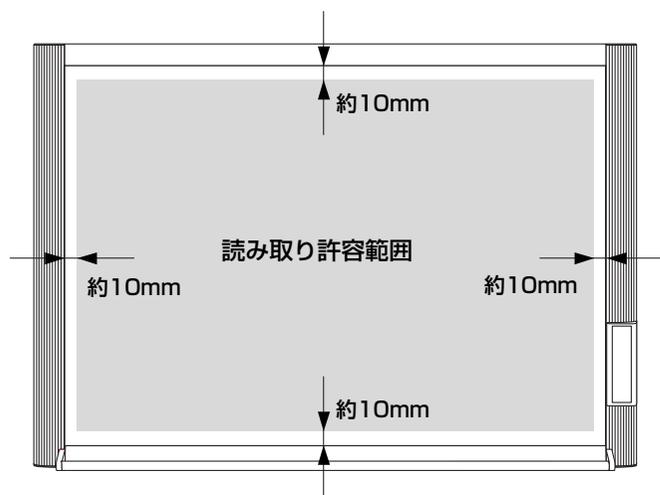
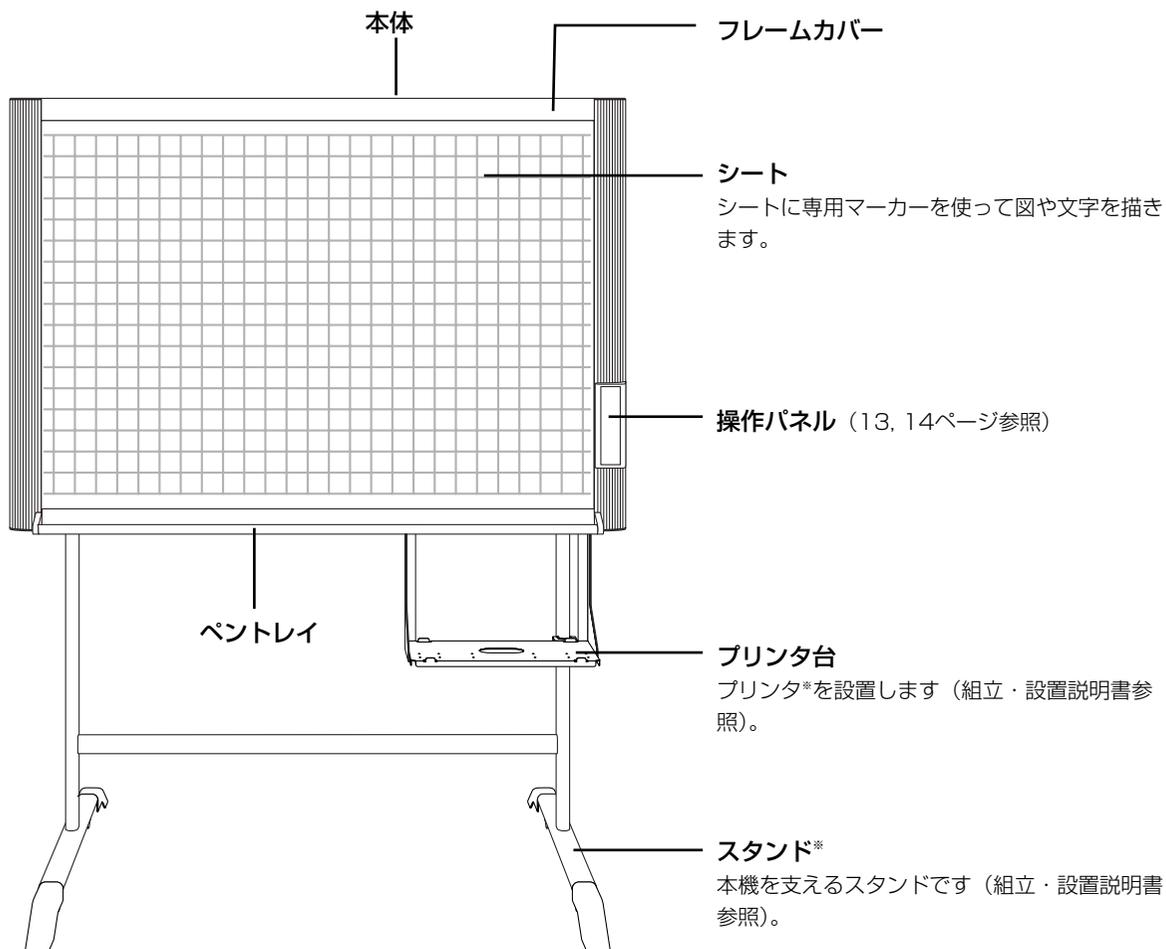


**メンテナンスフリー・低消費電力**

読取り光源にRGB 3原色のLEDを使用しているため、従来のコピーボードのように蛍光灯を交換する必要がありません。また、シート面の読取り時だけ、LEDが点灯しますので、蛍光灯のように読取り時以外でも点灯させておく必要がなく、低消費電力を実現しています。

# 各部の名称

## 本体前面



### 読み取り許容範囲について

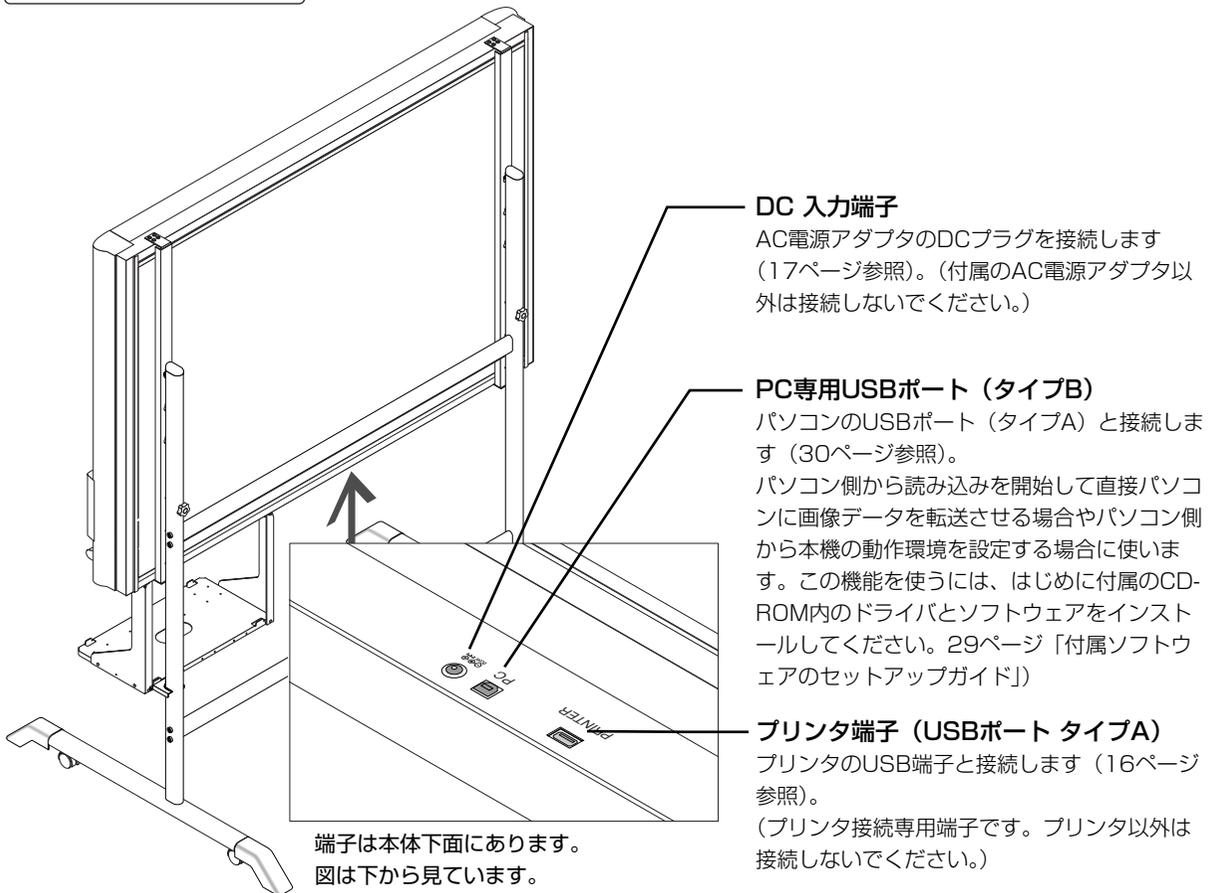
コピー可能な部分は、図のグレーで表示されている部分です。

### お知らせ

- この範囲以外に描いた部分は、印刷、USBメモリやパソコン保存時にコピーできないことがあります。

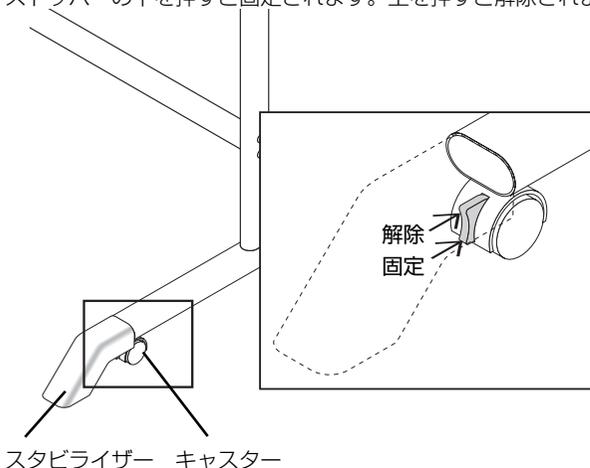
\* ご購入商品のタイプによってはプリンタやスタンドが別売品となることがあります。

## 本体背面



## スタンドのキャスターロック／解除のしかた

設置後はストッパーでキャスターを固定してください。また、移動時にはスタビライザーを外し、キャスターのストッパーを解除してください。ストッパーの下を押すと固定されます。上を押すと解除されます。



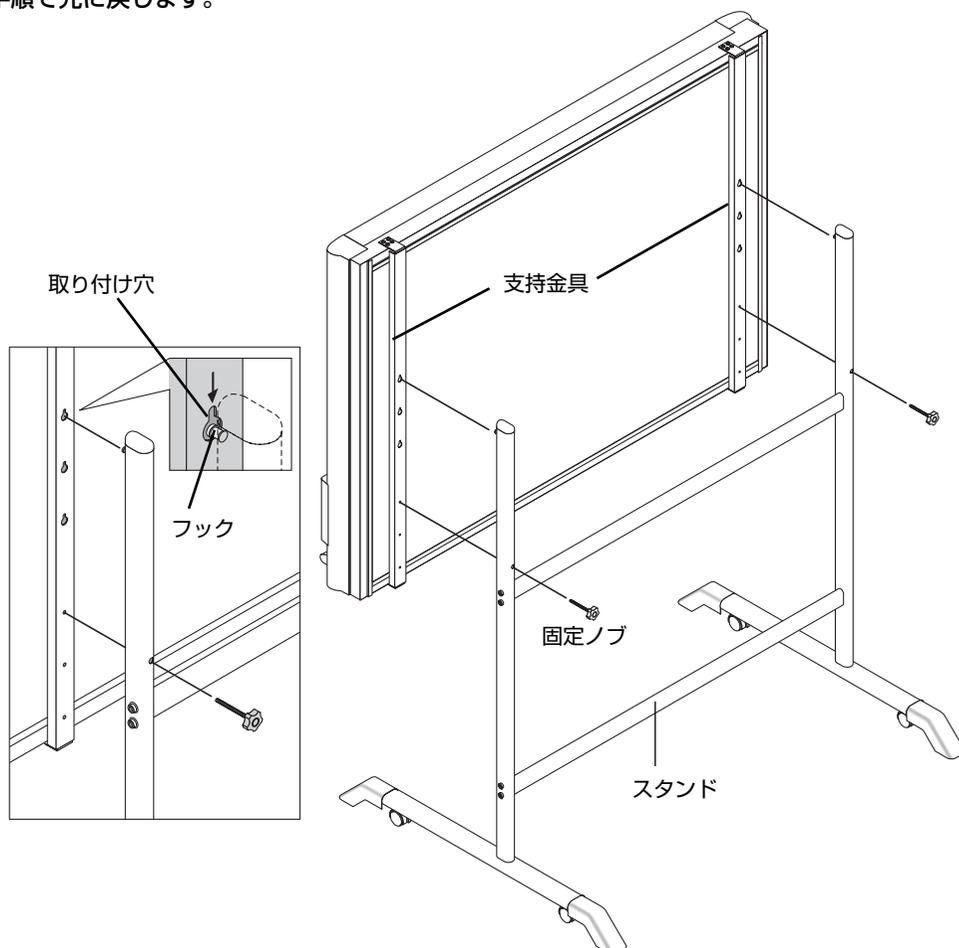
## スタンドの高さ変更のしかた

スタンドに設置しているときの高さ調整です。100mm単位で3段階の調整ができます。

**⚠ 注意** 本体は2人以上で持ってください。落下や転倒して思わぬけがの原因となります。

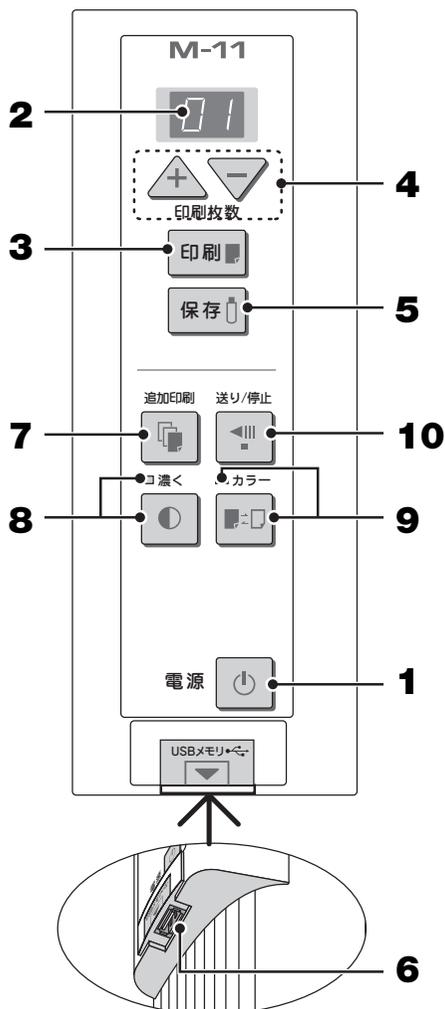
スタンドのキャスターロックボタンの下側を押してキャスターを固定してください。

- (1) 電源コード等の配線を全て外します
- (2) プリンタを取り出し、プリンタ台を外します。  
プリンタは、プリンタガイドの固定ネジをゆるめてから取り出してください。  
プリンタ台は下側のM4ネジ(2本)と背面のM4ネジ(2本)を外します。
- (3) 固定ノブ(左右2箇所)を外します
- (4) 本体の支持金具の穴位置を入れ替える  
本体を約1cm持ち上げるとフックから外れます。  
スタンドのフックに本体の支持金具の取り付け穴(左右2箇所)を完全に引っかけます。  
プリンタ台にステイ(揺れ止め部品)を取り付けている場合は、もとの位置に取り付けてください。
- (5) 左右2箇所に固定ノブを取り付け支持金具に締めつけます。
- (6) 逆の手順で元に戻します。



## 本体操作パネル (型名M-11S/M-11W)

ボタンを押すときは、中央付近 (丸い凸部分) を押ししてください。隅を押すと動作しない場合があります。



### 1 電源 ボタン

本機の電源を入/切 (スタンバイ状態) します。  
他のボタンと電源  ボタンとの組み合わせで現在時刻と印刷圧縮比の設定ができます。詳細は18, 24ページをご覧ください。

### 2 表示窓

印刷枚数やUSBメモリ保存の動作状態とエラー情報を7セグメントLEDで知らせます。  
エラー情報は35ページをご覧ください。

### 3 印刷 ボタン

シートが1面分移動して読み取り、表示窓に表示している枚数を印刷します。

### 4 + / - ボタン (印刷枚数設定)

+ボタンまたは-ボタンを押し印刷枚数を設定 (最大20枚) します。印刷枚数は表示窓に表示します。

### 5 保存 ボタン (USBメモリ保存)

シートが1面分移動して読み取り、USBメモリへ保存します。

### 6 USBメモリ ポート (USBポートタイプA)

市販のUSBメモリに本機の読み取り画像を保存します。

### 7 追加印刷 ボタン

前回印刷されたシート面をもう一度印刷します。(シートは移動しません)

印刷枚数の変更はできますが、コピー濃度とカラー/モノクロの変更はできません。

### 8 コピー濃度 ボタン

コピーの濃度を“標準”にするか“濃く”するかを選択です。

#### 濃度モード表示ランプ

“濃く”を選択すると濃度モード表示ランプが緑点灯します。印刷、USBメモリ保存、パソコン保存時に有効となります。

### 9 カラー ボタン

“カラー”または“モノクロ”で印刷 (またはメモリ保存) するかを選択です。

#### カラーモード表示ランプ

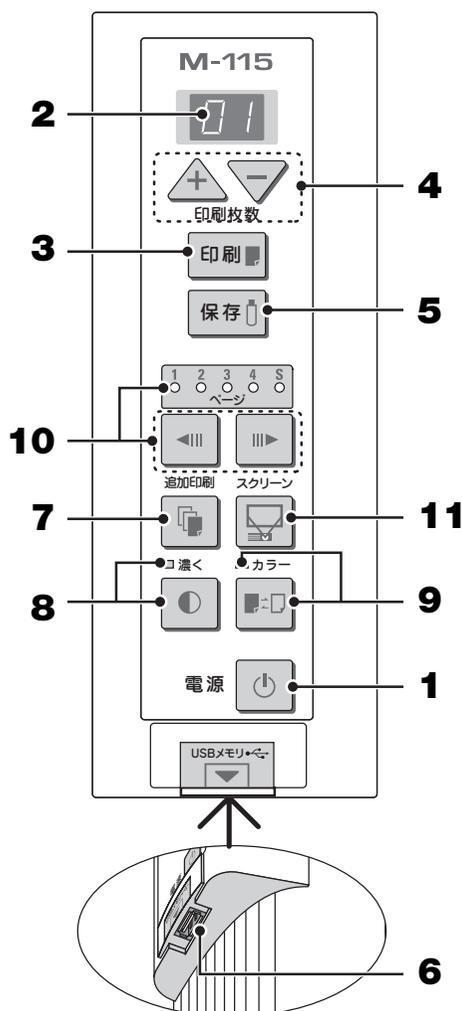
“カラー”を選択するとランプが緑点灯します。  
※モノクロプリンタを接続している場合は、“カラー”を選択してもモノクロ印刷となります。

### 10 送り/停止 ボタン

シートを1面分左にスクロールして自動停止します。スクロール中に押すとスクロールが停止します。

## 本体操作パネル (型名 M-115)

ボタンを押すときは、中央付近 (丸い凸部分) を押してください。隅を押すと動作しない場合があります。



### 1 電源 ボタン

本機の電源を入/切 (スタンバイ状態) します。印刷、保存、ページ切り替えのキャンセルに使います。他のボタンと電源  ボタンとの組み合わせで現在時刻の設定ができます。詳細は18ページをご覧ください。

### 2 表示窓

印刷枚数やUSBメモリ保存の動作状態とエラー情報を7セグメントLEDで知らせます。エラー情報は35ページをご覧ください。

### 3 印刷 ボタン

シートが1面分移動して読み取り、表示窓に表示している枚数を印刷します。

### 4 + / - ボタン (印刷枚数設定)

+ ボタンまたは - ボタンを押して印刷枚数を設定 (最大20枚) します。印刷枚数は表示窓に表示します。

### 5 保存 ボタン (USBメモリ保存)

シートが1面分移動して読み取り、USBメモリへ保存します。

### 6 USBメモリ ポート (USBポートタイプA)

市販のUSBメモリに本機の読み取り画像を保存します。

### 7 追加印刷 ボタン

前回印刷されたシート面をもう一度印刷します。(シートは移動しません) 印刷枚数の変更はできませんが、コピー濃度とカラー/モノクロの変更はできません。

### 8 コピー濃度 ボタン

コピーの濃度を“標準”にするか“濃く”するかを選択です。**濃度モード表示ランプ** “濃く”を選択すると濃度モード表示ランプが緑点灯します。印刷、USBメモリ保存、パソコン保存時に有効となります。

### 9 カラー ボタン

“カラー”または“モノクロ”で印刷 (またはメモリ保存) するかを選択です。**カラーモード表示ランプ** “カラー”を選択するとカラーモード表示ランプが緑点灯します。※モノクロプリンタを接続している場合は、“カラー”を選択してもモノクロ印刷となります。

### 10 ページ切り替えボタン /

ページの切り替えに使います。  
 ・ページの切り替えボタン  は押すごとにページランプが1 → 2 → 3 → 4 と点滅し、指定のページまでスクロールします。  
 ・ページの切り替えボタン  は押すごとにページランプがS → 4 → 3 → 2 → 1 と点滅し、指定のページまでスクロールします。

**お知らせ** ページの切り替えボタン  ではスクリーン (Sページ) ヘスクロールできません。

#### ページランプ

現在表示しているページが点灯 (緑色) します。指定ページヘスクロールしている間は指定したページランプが点滅し、停止すると点灯に変わります。

### 11 スクリーン ボタン

ボタンを押すとスクリーン (Sページ) ヘスクロールします。再び押すと元のページに戻ります。

# 使いかたの順序

本機は、専用マーカー（4色）で描いた図形や文字をCCDイメージセンサーで読み取り、内部メモリに画像データを蓄積します。

印刷 ■ ボタンを押した場合はシート面イメージデータが、プリンタからプリントアウトされ、保存 ↓ ボタンを押した場合はUSBメモリへ画像データとして保存します。

## 準備

※ お買い求めの際は、本機を設置してください。

別冊の「組立・設置説明書」をご覧ください。

※ プリンタを接続してください。16ページ参照

※ 付属のAC電源アダプタを接続してください。17ページ参照

※ お買い求めの際は、本機の時計を合わせてください。18ページ参照

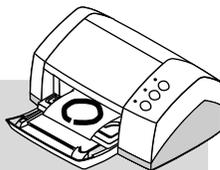


## シート面に描画する

付属の専用マーカーで描いてください。消すには付属の専用イレーサーで消します。

必ず専用マーカーで描いてください。消えなくなったりシートを汚損する恐れがあります。

手でシートを移動させる場合は（型名M-11S/M-11Wのみ）、24ページの「手でシート面を移動させる」をご覧ください。

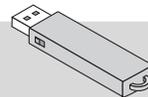


## 印刷をする場合

- (1) A4用紙をセットする。  
A4用紙以外はセットしないでください。
- (2) 本機の電源 ⏻ ボタンを押して電源を入れる
- (3) プリンタの電源を入れる  
操作方法に関しては、お使いのプリンタの取扱説明書をご覧ください。
- (4) 印刷 ■ ボタンを押します。シートが1面分移動して読み取りコピー動作を開始します\*。  
「印刷のしかた」20ページ参照

## USBメモリへ保存する場合

- (1) 本機の電源 ⏻ ボタンを押して電源を入れる
- (2) 本機のUSBメモリ ⚡ ポートにUSBメモリを差し込みます。
- (3) 保存 ↓ ボタンを押します。  
「USBメモリを使う」25ページ参照



## 使わないとき

- (1) 描画したシート面は専用イレーサーできれいに消しておきましょう（長時間の放置は消えにくくなります。）
- (2) 本機の電源 ⏻ ボタンを押して電源を切る（スタンバイ状態）  
USBメモリを装着したまま電源を切ることはできません（USBメモリ抜き忘れ防止機能）。
- (3) プリンタの電源を切る

\* 印刷動作中に保存 ↓ ボタンを押すと印刷終了後にUSBメモリ保存を行います。また、メモリ動作中に印刷 ■ ボタンを押すと保存終了後に印刷動作が始まります。このため1回の読み取りで印刷とUSBメモリ保存の両方が行えます。

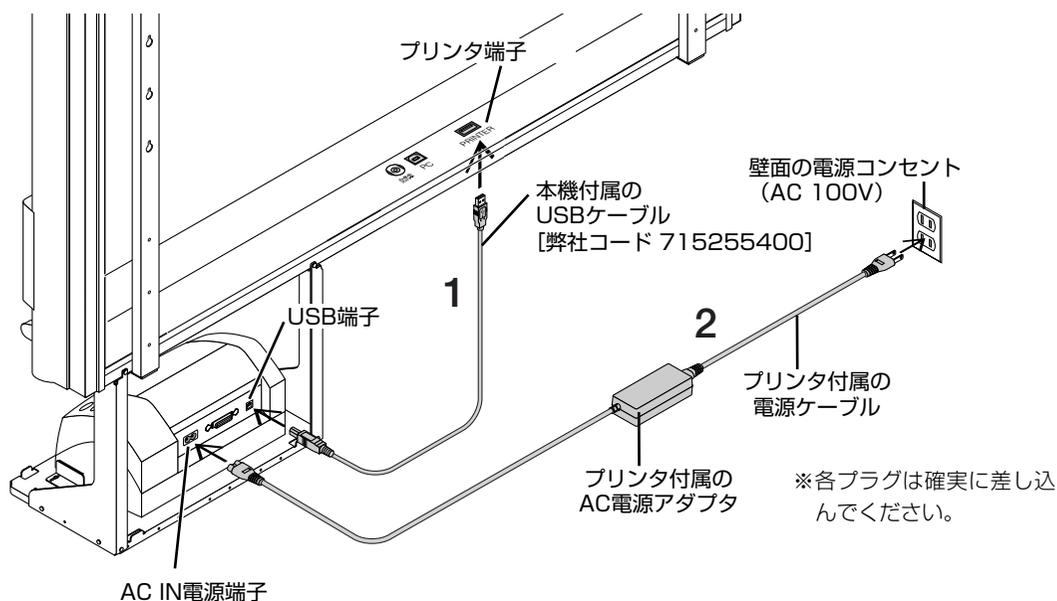
## お知らせ

- 電源を入れる際は、AC電源アダプタを接続した後または電源を切った（スタンバイ状態）後、約5秒以上待ってから電源 ⏻ ボタンを押してください。
- カラーで印刷またはUSBメモリに保存した場合の画像の色は、マーカー色とは多少異なります。
- 文字のかすれや薄い線、マーカーの重なりなどにより、部分的に色が異なったり読み取りできない場合があります。また、コピー濃度 ● を「濃く」に設定した場合、黒の色混ざり（カラー設定時）や野線読みを発生することがあります。
- 内部メモリには前回印刷またはUSBメモリに保存した読み取りデータが蓄積されています。このデータは電源 ⏻ ボタンで電源を切る（スタンバイ状態）と消去されます。

# 接続のしかた

## 本機とプリンタとの接続

プリンタをお使いになるには、本機とプリンタを接続してください。  
ご購入のプリンタによってプリンタ側の接続が異なります。詳しくは、プリンタの取扱説明書をご覧ください。



**1** 本機のプリンタ端子とプリンタのUSB端子を本機に付属のUSBケーブルで接続します。

**ご注意**

●ページプリンタの場合

初めてプリンタを据え付ける場合は、電源コード接続の前にイメージドラムカートリッジの輸送用保護シートを外してください（外し方はプリンタの取扱説明書をご覧ください）。

**2** プリンタに付属の電源コードでプリンタのAC IN電源端子と壁面の電源コンセント（AC 100V）とを接続します。

**お知らせ**

付属品または動作確認済みプリンタのAC電源アダプタは接続図と異なっている機種（内蔵タイプ・組付けタイプ）もありますが接続は同じ要領で行ってください。

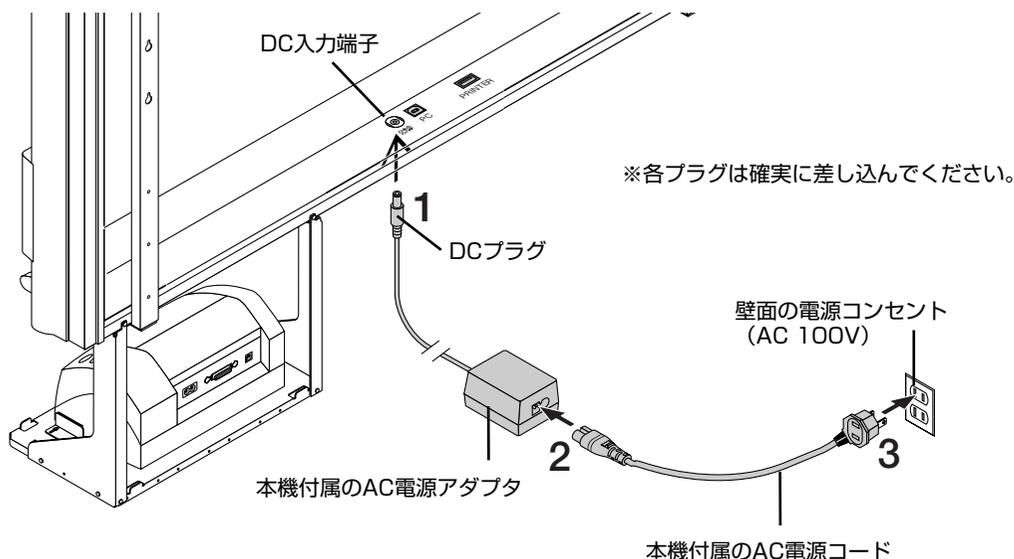
これで、プリンタの接続が終わりました。

本機の電源の接続を行ってください。次のページ「本機のAC電源アダプタの接続」

※図のプリンタはイメージイラストです。

## 本機のAC電源アダプタの接続

本機を使う場合は付属のAC電源アダプタを接続してください。



**1** 本体のDC入力端子とAC電源アダプタのDCプラグを接続します。

**2** AC電源アダプタとAC電源コードを接続します。

プリンタおよび本機の電源の接続が終わりましたら、付属のケーブルクリップおよびケーブルタイでケーブルを固定してください。

**3** AC電源コードを壁面のAC電源コンセント（100V）と接続します。

主電源が入ります。本書ではスタンバイ状態と言います。

本書の説明はAC電源アダプタを接続している状態（スタンバイ状態）で行います。

### 本機を長期間使用しないとき

壁面のAC電源コンセントからAC電源アダプタの電源プラグを抜いてください。

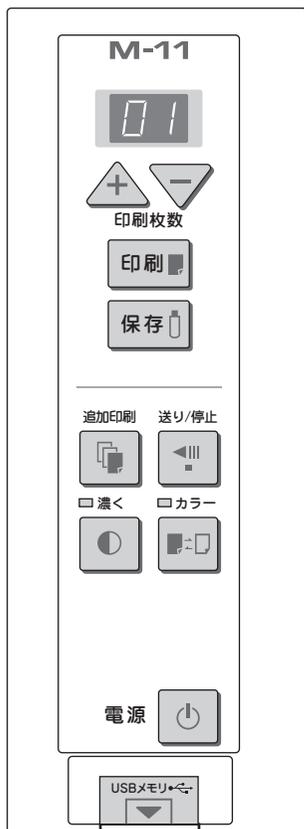
#### ご注意

- AC電源アダプタの電源プラグをコンセントから抜く場合、容易に手が届くように本機をコンセントの近くに設置してください。
- 付属のAC電源アダプタ、AC電源コードは本製品専用です。決して他の製品には使用しないでください。

# 時刻設定のしかた

印刷用紙への日付/時刻の印字（タイムスタンプ）や、保存時のファイル情報に日付/時刻を記録しますので本機の時計を正しく合わせてください。

型名M-115は時刻設定で使うボタン位置は下図と異なりますが、操作方法は同じです。



## 操作の概要

- 1 「時刻設定」に切り替える**  
コピー濃度 **●** ボタンを押したまま電源 **⏻** ボタンを押します。
- 2 日時の設定モードを表示する**  
表示窓に表示される設定モードの内容  

The diagram shows a sequence of boxes: [c1] → [c2] → [c3] → [c4] → [c5] → [c6]. Below the boxes, it indicates: (上位2桁) (下位2桁) 西暦年 月 日 時 分
- 3 設定モードの年月日および時分を合わせる**  
+または-ボタンを1度押すと設定ができるようになります。  
+または-ボタンを押して合せます。
- 4 印刷 **■** ボタンを押して決定する**  
次の設定モードに移ります。  
3,4の操作をして現在の日時に合せます。
- 5 終了する**  
分の設定モード (c6 表示) を設定したあと、印刷 **■** ボタンを押すと「時刻設定」は終了します。  
※操作2~4のとき電源 **⏻** ボタンを押すと途中の設定は解除されて設定前の日時に戻ります。

**準備：**本機にAC電源アダプタを接続してください。17ページ参照

**[例]** 2006年11月8日午後2時16分 (2006.11.08 14:16) に合わせます。

1

### 電源 **⏻** ボタンを押して電源を入れる

表示窓のLEDが点灯し電源が入ります。



2

### コピー濃度 **●** ボタンを押したまま電源 **⏻** ボタンを押して“時刻設定”に切り替える

表示窓のLEDが“c1”を点灯表示します。

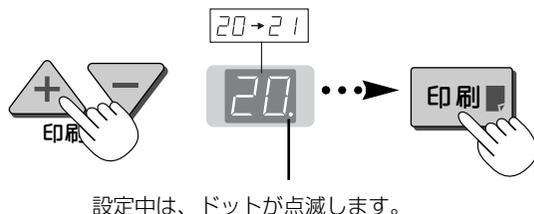


### 3 +ボタンまたは-ボタンを押して20(西暦 上位2桁)を選択し、印刷 ■ ボタンを押して決定する

“西暦下位2桁”設定モード (c2 表示) に変わります。

#### お知らせ

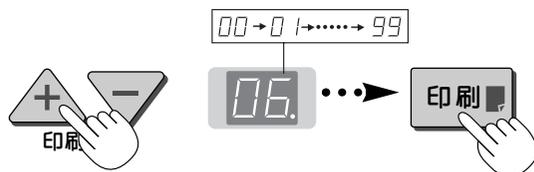
工場設定状態は20に設定されています。このまま印刷 ■ ボタンを押すと“西暦下位2桁”設定モードに移ります。



設定中は、ドットが点滅します。

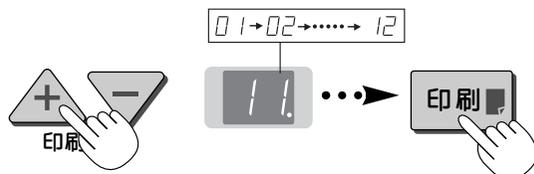
### 4 +ボタンまたは-ボタンを押して06(西暦 下位2桁)を選択し、印刷 ■ ボタンを押して決定する

“月”設定モード (c3 表示) に変わります。



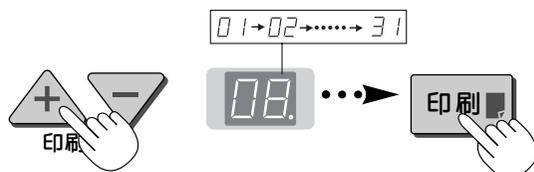
### 5 +ボタンまたは-ボタンを押して11(月) を選択し、印刷 ■ ボタンを押して決定する

“日”設定モード (c4 表示) に変わります。



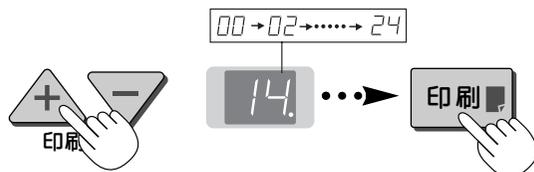
### 6 +ボタンまたは-ボタンを押して08(日) を選択し、印刷 ■ ボタンを押して決定する

“時”設定モード (c5 表示) に変わります。



### 7 +ボタンまたは-ボタンを押して14 (時:24時間表示)を選択し、印刷 ■ ボタンを押して決定する

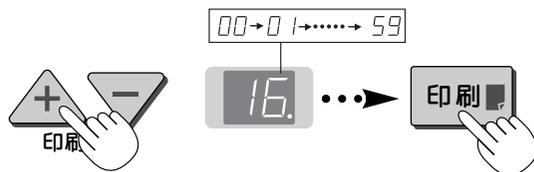
“分”設定モード (c6 表示) に変わります。



### 8 +ボタンまたは-ボタンを押して16(分) を選択し、印刷 ■ ボタンを押して決定する

表示が点灯に変わり、印刷枚数表示に戻ります。

これで時刻設定が終わりました。



#### お知らせ

- 印刷のタイムスタンプの工場出荷状態 (初期設定) は「有効 (印字する)」に設定されています。印字しない場合は、付属のCD-ROM内のセットアップユーティリティを使って「無効 (印字しない)」に設定してください。29ページ「付属ソフトウェアのセットアップガイド」をご覧ください。

# 印刷のしかた

シート面に描画した内容を印刷する場合にはプリンタを使います。  
プリンタによって操作が異なったり、各部分の名称が異なります。詳しい使いかたはお使いのプリンタの取扱説明書をご覧ください。

## プリンタの準備

本機とプリンタが接続されていることをご確認ください。16ページ参照

1

### 用紙をセットする

用紙はプリンタ専用のA4版サイズをご使用ください。

- 1) 用紙の上下左右をそろえます。
- 2) 用紙を用紙トレイの指定された位置に差し込みます。
- 3) 用紙ガイドを用紙に軽くあたるまで押しします。

**お知らせ** ご使用になる用紙に関してはプリンタの取扱説明書をご覧ください。

2

### 電源を入れる

電源スイッチを押します。電源ランプが点灯します。

#### これでプリンタの準備ができました

本機操作パネルの印刷 ■ ボタンを押すとシート1面分の読み取りをし、印刷動作を開始します。

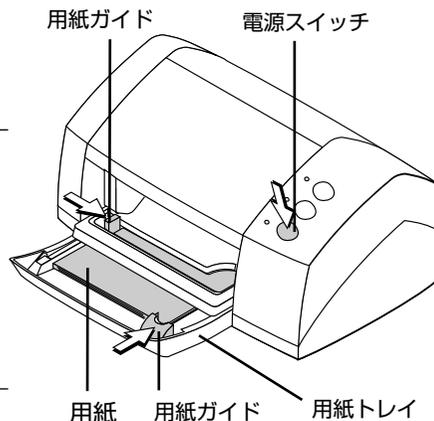
**ご注意** プリンタによっては、電源投入後、印刷準備ができるまでの間、表示ランプなどが点滅している場合があります。この場合は、プリンタの取扱説明書をご覧ください。準備ができたことを確認してから、本機での印刷操作を始めてください。

3

### 使い終わったときは

プリンタの電源を切り、用紙を取り出してください。

**ご注意** 印刷中は電源を切ったり、USBケーブルを抜かないでください。



※図のプリンタはイメージイラストです。

## ドラムカートリッジ交換メッセージの表示 (沖データ ページプリンタMICROLINE 8WU使用時)

プリンタのドラムカートリッジが寿命に近づくと、表示窓に“dd”を10秒間点滅表示します。

新しいドラムカートリッジに交換してください。

ドラムカートリッジ交換の目安はA4サイズ用紙で約10,000枚\*です。

※連続印刷した場合の枚数です。一度印刷するとドラムカートリッジは空回転するため、1枚ずつ印刷する場合には、ドラムカートリッジの寿命は約半分になります。

### 1. プリンタの電源を切ります。

印刷中の場合は全ての印刷が終わるまでお待ちください。

### 2. 新しいドラムカートリッジに交換してください。

交換方法はプリンタの取扱説明書をご覧ください。

**ご注意** プリンタ使用時直後は、プリンタ内部の「高温注意」ラベルを貼っている部品は高温になっています。ドラムカートリッジの交換は、プリンタが充分冷えてから行ってください。

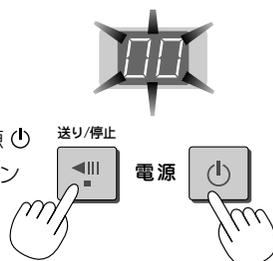
### 3. カウンターをリセットします。(本機側で行います。)

本機の電源が切(スタンバイ状態)れていることを確認してください。電源を切るには電源 ❶ ボタンを押します。

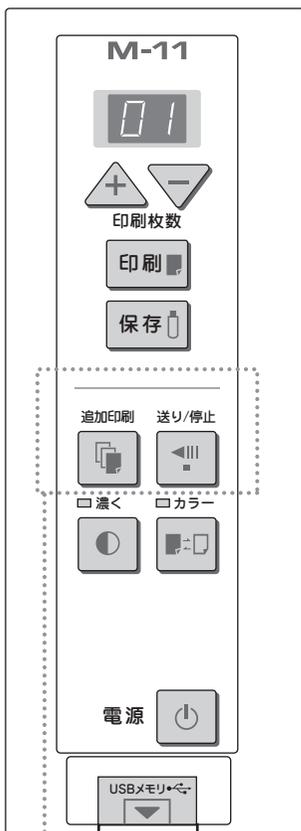
本機の送り/停止 ❷ ボタン(型名M-115はページ切り替えボタン ❸)を押しながら電源 ❶ ボタンを押します。表示窓の“dd”点滅表示が始まります。もう一度送り/停止 ❷ ボタン(型名M-115はページ切り替えボタン ❸)を押します。

プリンタのドラムカウンタがクリアされて“01”表示になります。

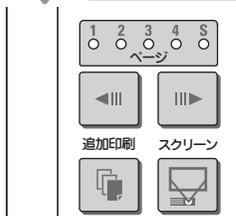
**ご注意** 点滅中は送り/停止 ❷ (型名M-115はページ切り替えボタン ❸)と電源 ❶ 以外のボタンは動作しません。



## 型名 M-11S/M-11W



## 型名 M-115



## 基本の印刷操作

準備：本機にAC電源アダプタを接続してください。17ページ参照



## 電源 ❶ ボタンを押して電源を入れる



プリンタの準備をしてください。

## お知らせ

- 電源を入れる際は、AC電源アダプタを接続した後または電源を切った(スタンバイ状態)後、約5秒以上待ってから電源 ❶ ボタンを押してください。
- 電源 ❶ ボタンを押して電源を入れると、表示窓のLEDが点灯します。
- 本機の電源を入れてからプリンタの電源を入れてください。

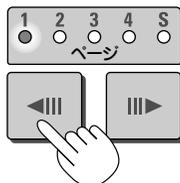


## 送り/停止 ❷ ボタン(型名M-115はページ切り替えボタン ◀ / ▶)を押して印刷したい面を出す



## 型名M-11S/M-11Wの場合

送り/停止 ❷ ボタンを押すとシート面を1面分左にスクロールして自動停止します。途中で停止するにはもう一度 送り/停止 ❷ ボタンを押します。



## 型名M-115の場合

ページ切り替えボタン ◀ / ▶ を押して目的のページを指定(ページランプ点滅)すると指定のページまでシート面をスクロールして自動停止(ページランプ点灯)します。

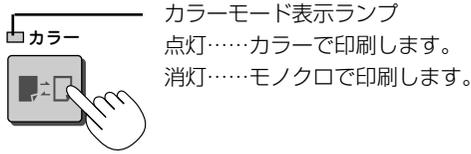
## お知らせ

- 見えている1面分が印刷されます。
- シート面を微調整するには(M-11S/M-11Wのみ)シートが止まっているときに手でゆっくりと移動させてください。左右どちらでも移動できます。
- Sページ(スクリーン)に投映された画像は印刷されません(型名M-115のみ)。
- シート面の周囲は印刷できないことがあります。10ページ「読み取り許容範囲について」をご覧ください。

## ご注意

- ページランプの表示内容と実際のページがずれた場合は、1ページまたは、Sページに移動させてください。
- 型名M-115はシート面を手で移動させないでください。無理に移動させようとするとう故障の原因となります。

### 3 カラー ■ボタンを押してカラー／モノクロを選択する



### 4 +ボタンまたは-ボタンを押して印刷枚数を選択する



- 電源を入れたときは1枚が選択されています。
- 最大20枚まで設定でき枚数は表示窓に表示します。
- +ボタンを押すごとに印刷枚数が増え、-ボタンを押すごとに減少します。押し続けると連続して切り替わります。

### 5 印刷 ■ボタンを押して印刷をする



- 1面分の読み取り動作（スクロール）をし、印刷動作を行います。

#### お知らせ

- 読み取り動作中に送り／停止 ■ボタン（型名M-115は電源 ⏻ボタン）を押した場合、印刷が中断され途中までの印刷になります。  
シート面を移動させる場合は、スクロールが停止してから送り／停止 ■ボタン（型名M-115はページ切り替えボタン ◀▶）を押してください。
- 4ページ目を印刷した時、読み取り終了後（印刷終了後）4ページに戻ります。
- USBメモリを装着しているとき、印刷中に保存 ⏴ボタンを押すと印刷終了後にUSBメモリ保存を始めます。（25ページ参照）
- 1面分をA4用紙サイズに縮小して印刷されます。  
ワイドタイプ（型名M-11W）は横方向に約75%に圧縮されます。シート面と同じ比率で印刷するには24ページ「シート面と同じ比率で印刷する」をご覧ください。
- 表示窓に“E1”が点滅表示されている場合は印刷エラーです。35ページ「エラー表示の情報内容」をご覧ください。

### 6 本機を使わないときは電源 ⏻ボタンを押して電源を切る（スタンバイ状態）

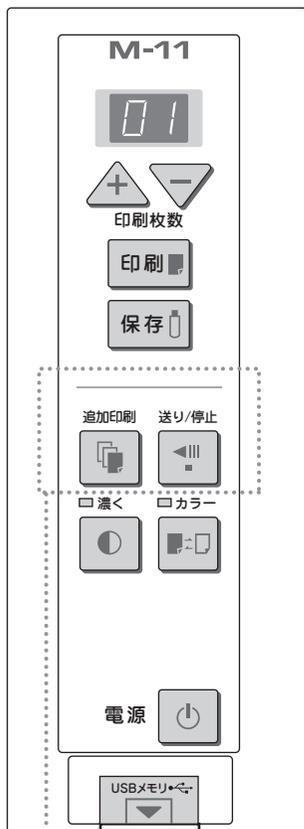


- プリンタの電源も切ってください。

#### お知らせ

ボタン操作を30分以上行わなかった場合、本機はスリープモードに入り、操作パネルの表示LEDが消えます。電源ボタンを押すと表示窓のLEDが点灯します。その後印刷 ■ボタンを押すと印刷動作を開始します。

型名 M-11S/M-11W



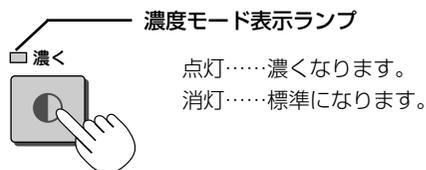
型名 M-115



### 印刷濃度を選ぶ

印刷の濃さが薄いときに選択します。

コピー濃度 ボタンを押して濃く／標準を選択します。



### 追加印刷をする

前回印刷されたシート面をもう一度印刷します。

追加印刷 ボタンを押します。

内部メモリに蓄積されている画像データの印刷動作を開始します。



#### お知らせ

- 追加印刷の場合、シートはスクロールしません。
- 印刷枚数の変更ができます。このときは追加印刷 ボタンを押す前に変更してください。
- カラー／モノクロおよびコピー濃度は直前の印刷時と同じ設定条件で印刷されます。
- 電源を入れてから一度も印刷またはUSBメモリ保存をしていない場合は内部メモリに画像データが蓄積されていないので動作しません。

### 印刷動作を途中で中止する

読み取り中の場合（印刷 ボタンを押した場合）

送り／停止 ボタン（型名M-115は電源 ボタン）を押すと読み取り動作中のシートが停止し（型名M-115は元のページに戻ります）、読み取った途中までの画像データを印刷します。プリンタから用紙が排紙されるまでお待ちください。



印刷 ボタンを押し読み取りが終了した後に印刷を中止する

追加印刷で複数枚印刷をしているときに中止する場合（追加印刷 ボタンを押した場合）

本機の電源 ボタンを押してください。しばらくすると印刷を中断し、用紙が排紙されます。

## ページを指定する (型名 M-115)

ページ切り替えボタン ◀◀ / ▶▶ を押して指定のページランプを点滅させると、指定のページまでスクロールします。



### ページ切り替えボタン ▶▶

押すごとにページランプが 1→2→3→4 と点滅し、指定のページまでスクロールして停止し、指定のページランプが点灯に変わります。

### ページ切り替えボタン ◀◀

押すごとにページランプが S→4→3→2→1 と点滅し、指定のページまでスクロールして停止し、指定のページランプが点灯に変わります。

### お知らせ

- ページの切り替えボタン ▶▶ ではスクリーン (Sページ) ヘスクロールできません。
- 1 ページのときページ切り替えボタン ▶▶ を押しても S ページは指定できません。
- S ページのときページ切り替えボタン ▶▶ を押しても 1 ページは指定できません。
- スクロール中にシート下部に穴が移動するのが見えますが、仕様に必要な穴で破損ではありません。
- シート移動時にシートの巻きくせが見えることがありますが、異常ではありません。

### ご注意

- ページランプの表示内容と実際のページがずれた場合は、1 ページまたは、S ページに移動させてください。

## スクリーンに切り替える (型名 M-115)

ワンタッチでスクリーンに切り替えるとき使います。プロジェクタやOHPなど光学機器専用のスクリーンです。

シート面が 1~4 ページのとき、スクリーン  ボタンを押します。



ボタンを押すとページランプの S ページが緑色に点滅し、スクリーンヘスクロールします。  
再び押すと、元のページに戻ります。

### お知らせ

- 電源を切る (スタンバイ) または、AC 電源アダプタを抜いた場合は、スクリーンボタンを再び押しても元のページには戻りません。

### ご注意

- S ページは光学機器映写用のスクリーンです。消えなくなりますので描画しないでください。また、投写映像は印刷や USB メモリ保存はできません。

## シート面と同じ比率で印刷する (型名 M-11W)

M-11W はワイドタイプのため横方向を縮めて A4 用紙いっぱい印刷します (例えば正円は楕円になります)。描画図形と同じ縦横比で印刷したい場合 (シート面のイメージ通り、用紙サイズに合わせる) に圧縮モードを変更します。工場出荷状態 (初期設定) は横方向圧縮モードです。

電源が入っている状態でカラー  ボタンを押したまま電源  ボタンを押します。



「等比圧縮モード」に切り替わり、モードが切り替わるとカラーモード表示ランプが 5 秒間点滅します。  
「横方向圧縮モード」に戻すには同じ操作を行います。

## 手動でシート面を移動させる (型名 M-11S/M-11W)

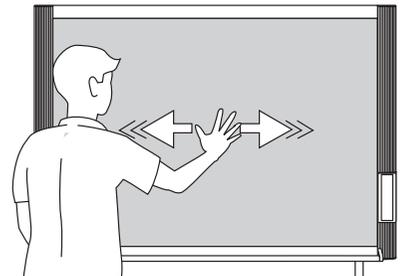
本機の電源が切れていても移動させることができます。

手のひらでシートを移動させます。右左どちらでも移動できますが、上下方向の中央に手を当てて静かに移動させてください。

急な移動は本機の駆動部分を損傷させる原因となります。

### ご注意

型名 M-115 は手動でシート面を移動させないでください。無理に移動させようとすると故障の原因となります。



# USBメモリを使う

本機のシート面に描画した内容をUSBメモリに保存することができます。保存された画像は後でパソコンに取り込み会議録作成の資料にしたり、ドキュメントに貼り付けて使用することができます。

## ● USBメモリ機能を使うために必要なもの

USBメモリ : 市販品

パソコン : コネクタはUSBポート(タイプA)、インターフェースはUSB 1.1対応。

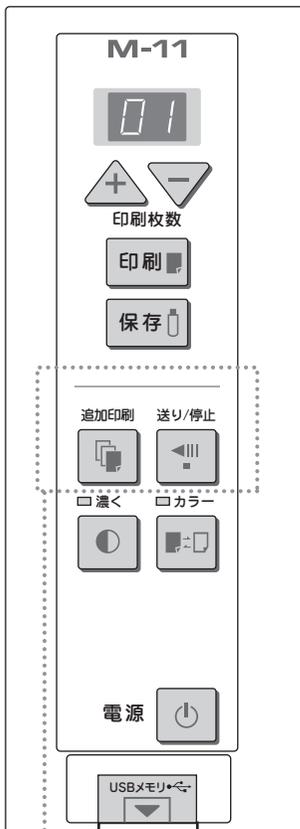
**お知らせ** 本機のUSBメモリのフォーマットは、FAT 12/16, FAT32をサポートしています。

**ご注意** 本機で使用可能なUSBメモリについては弊社ホームページをご覧ください。( <http://www.plus-vision.com/jp/> )

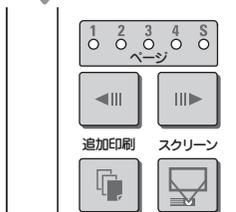
## USBメモリに保存する

準備 : 本機にAC電源アダプタを接続してください。17ページ参照

型名 M-11S/M-11W



型名 M-115



### 1 電源 〻 ボタンを押して電源を入れる



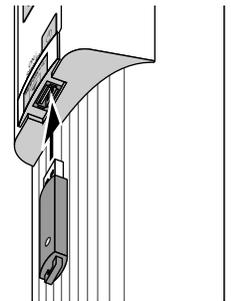
#### お知らせ

- 電源を入れる際は、AC電源アダプタを接続した後または電源を切った(スタンバイ状態)後、約5秒以上待ってから電源 〻 ボタンを押してください。
- 電源 〻 ボタンを押して電源を入れると、表示窓のLEDが点灯します。

### 2 USBメモリを本機のUSBメモリ 〻 ポートに差し込む

#### ご注意

- USBメモリの向きを確認してから差し込んでください。逆向きで無理に差し込むと、USBポートやUSBメモリを破損する恐れがあります。
- USBメモリを取り付けている場合は、USBメモリに手や身体をぶつけないようにご注意ください。USBメモリやUSBポートが破損する恐れがあります。



### 3 送り/停止 〻 ボタン (型名 M-115はページ切り替えボタン 〻 / 〻) を押して保存したい面を出す

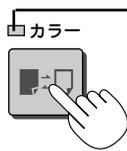


保存したいシート面の出しかたは、印刷操作と同じです。「基本の印刷操作」21ページおよび「ページを指定する (型名M-115)」24ページをご覧ください。

#### お知らせ

- 保存は見えている1面分がUSBメモリに保存されます。
- シート面の周囲は保存できないことがあります。10ページ「読み取り許容範囲について」をご覧ください。

## 4 カラー ■ボタンを押してカラー／モノクロを選択する



カラーモード表示ランプ  
点灯……カラーでメモリ保存します。  
消灯……モノクロでメモリ保存します。

## 5 保存 ⬇️ ボタンを押して保存をする



USBメモリ保存中は順次回転点滅

【表示窓】

- 1面分の読み取り動作（スクロール）をし、停止するとUSBメモリに保存を始めます。USBメモリに保存中は表示窓の表示が順次時計回りに点滅していきます。



“US”の点滅表示（5秒間）はUSBメモリが未装着を知らせます。USBメモリを装着してから保存 ⬇️ ボタンを押してください。



“FL”の点滅表示（5秒間）はUSBメモリが一杯です。USBメモリを抜くと点滅表示が止まります。容量に余裕のあるUSBメモリと交換してください。その他のエラー表示は35ページ「エラー表示の情報内容」をご覧ください。

### お知らせ

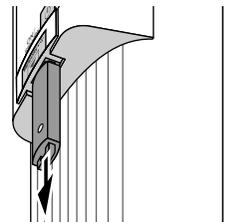
- USBメモリによっては、認識に時間のかかる場合があります。
- 読み取り動作中に送り／停止 ⏏️ ボタン（型名M-115は電源 ⏻ ボタン）を押した場合、USBメモリ保存が中断され途中までの画像データの保存となります。  
シート面を移動させる場合は、スクロールが停止してから送り／停止 ⏏️ ボタン（型名 M-115はページ切り替えボタン ⏪ / ⏩）を押してください。
- 型名M-115の場合、Sページ（スクリーン）に投映された画像はUSBメモリに保存されません。
- USBメモリ保存中に印刷 ■ ボタンを押すと保存終了後に印刷を始めます。
- ワイドタイプ（型名 M-11W）は横方向に用紙サイズに合せた場合は約75%に圧縮された画像になります。
- 保存されたファイルの日付／時刻は本機の時刻が記録されます。18ページ「時刻設定のしかた」をご覧ください。
- 一定の空き容量がない場合、最初にフルの判定を行います。また、保存中に空き容量が足りなくなった場合、その時点で“FL”表示となります。データを削除しシート面を元に戻し、再び保存 ⬇️ ボタンを押してください。

### USBメモリをはずすとき

表示窓の回転点滅が点灯に変わったのを確認してからUSBメモリを真っすぐ抜いてください。

### ご注意

- USBメモリ保存中（表示窓の回転点滅表示中）やUSBメモリのアクセスランプ点滅中はUSBメモリを抜かないでください。データが破損します。



## 6 本機を使わないときは電源 ⏻ ボタンを押して電源を切る（スタンバイ状態）



### お知らせ

- 表示窓に1秒間隔で“usb”文字が流れて表示した場合は、USBメモリが装着されていることを知らせています。USBメモリを抜くと電源が切れます（USBメモリ抜き忘れ機能）。
- ボタン操作を30分以上行わなかった場合、本機はスリープモードに入り、操作パネルの表示LEDが消えます。電源ボタンを押すと表示窓のLEDが点灯します。その後保存 ⬇️ ボタンを押すとUSBメモリへ保存を開始します。

### 画像ファイルをパソコンに保存する／削除する

USBメモリ内の画像ファイルをパソコンのハードディスクに保存する、また、USBメモリの容量が一杯になったときにフォルダを削除する場合の操作例です(保存や削除はエクスプローラを使う方法など色々あります)。パソコンの使いかたは、パソコンや使用ソフトウェアの説明書をご覧ください。

USBメモリ内の本機のフォルダ名は M-11 です。このフォルダの中に画像が保存されています。

画像ファイル名は PV-xxxxxx.png (PNGファイル) です。同時に PV-xxxxxx.htm (HTMLファイル) も保存されます。xxxxxxは日付と番号がふられます(例 PV-06110801.png, PV-06110801.htm)。

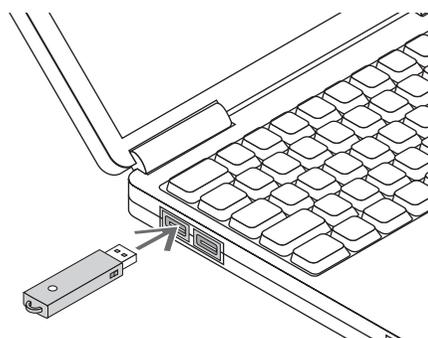
**お知らせ** 画面サイズに合った、表示および印刷をしたい場合は、HTMLファイルをブラウザで開いてご利用ください。

**ご注意** PNGファイルはHTMLファイルに関連付けされています。HTMLファイルを別のフォルダへ移動・コピーする場合は、PNGファイルも移動・コピーしてください。

#### 1 パソコンのUSBポートにUSBメモリを差し込む

はじめてパソコンと接続する場合は、USBドライバのインストールが必要です。お使いのUSBメモリの説明書に従ってください。

- 通常、Windows 2000/XPは標準ドライバが自動的にインストールされ、[マイコンピュータ] に [リムーバブルディスク] として認識されます。



#### 2 USBメモリの画像ファイルをパソコンに保存する場合

##### 1. [マイコンピュータ] を開き、この中から接続したUSBメモリのドライブを開きます。

“M-11” 名称のフォルダが本機の保存データです。



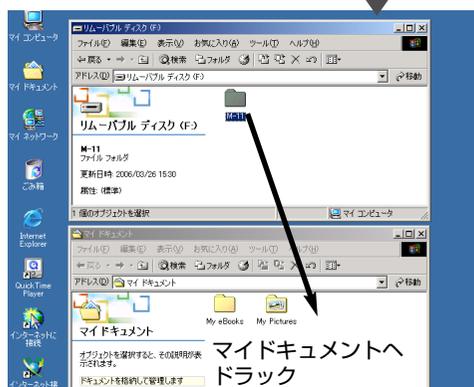
##### 2. “M-11” のフォルダを [マイドキュメント] などに保存します。

“M-11” に入っている全データが保存されます。

#### ご注意

パソコンの使用環境により正しく動作しない場合があります。

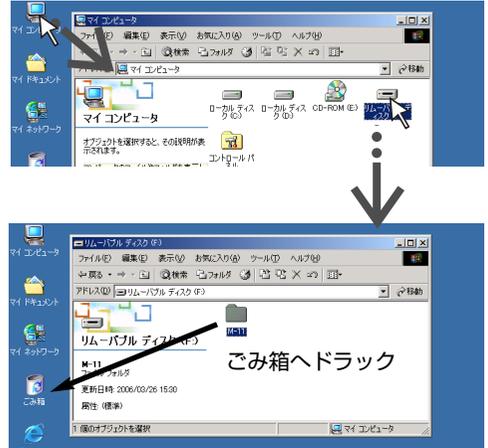
- USB機器を複数台パソコンに接続して同時に使用している場合
- USBハブに接続しているときや延長ケーブルを使って接続している場合。



## USBメモリの画像ファイルをパソコンで削除する場合

大切な画像ファイルは消去の前にならずパソコンに保存してください（データのバックアップ）。

1. [マイコンピュータ]を開き、この中から接続したUSBメモリのドライブを開きます。  
“M-11” 名称のフォルダが本機の保存データです。
2. “M-11” のフォルダを [ごみ箱] に入れ、ごみ箱を右クリックしプルダウンメニューから [ごみ箱の中を空にする] を選択します。  
“M-11” に入っている全データが削除されます。  
フォルダごと削除しても、本機で新しくUSBメモリ保存すると自動的にM-11のフォルダは作成されます。

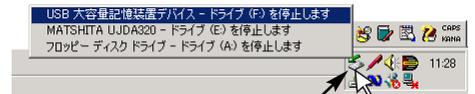


# 3

## USBメモリを外す

パソコンのOSによって切断操作が異なります。詳しくはパソコンの取扱説明書やパソコンのヘルプをご覧ください。

1. タスクバーにある [ハードウェアの取り外し] アイコン をクリックして取り外すUSBドライブ（例「USB 大容量記憶装置デバイス(E:)」デバイス番号はお使いのパソコンのシステムによって異なります）をクリックします。
2. 「USB 大容量記憶装置デバイスは安全に取り外すことができます。」の画面を表示したら [OK] をクリックします。（Windows XPには [OK] はありません。[X] をクリックして閉じます。）
3. これでUSBメモリをパソコンから抜くことができます。



【ハードウェアの取り外し】アイコン例



### お知らせ

- USBメモリのアクセスランプ点滅中はUSBメモリを抜かないでください。データが破損します。
- パソコンが周辺機器の状態チェック動作中など、正常にUSBドライブの切断ができないことがあります。

# 付属ソフトウェアのセットアップガイド

本機に付属のCD-ROM に収録されているソフトウェアのインストールと起動方法について説明します。  
ソフトウェアの使い方は各ソフトウェアのヘルプをご覧ください。

## 収録されているソフトウェアと概要

### ■ USB ドライバ

USB接続のとき本機を外部デバイスとして認識させるドライバソフトウェアです。PC専用USBポートとパソコンを接続する場合は、必ずインストールしてください。

### ■ TWAINドライバ

USB接続した本機の読み取りデータを、イメージ画像としてパソコンに取り込むソフトウェアです。

- ※ アプリケーションによっては使用できない場合があります。
- ※ TWAIN 規格ver. 1.9 に準拠しています。

### ■ セットアップユーティリティ

本機の動作環境を設定するユーティリティです。

### ■ 取扱説明書

取扱説明書をPDF形式で収録しています。

パソコンにAcrobat Readerがインストールされていない場合は、メニューの [Acrobat Reader] をクリックし、画面の指示に従ってインストールしてください。

### ■ PLUS イメージビューワ

パソコンに保存された画像データを表示・印刷させるソフトウェアです。

### ■ Acrobat Reader

PDF形式のファイルを閲覧するソフトウェアです。

### ※ CD-ROMの閲覧

CD-ROMの内容をパソコンのエクスプローラを使って表示します。

### ※ 著作権・使用条件

著作権および使用条件などを開きます。



**お知らせ** Windows 2000は「Administrator」の権限（管理者権限のあるユーザー）でインストールしてください。  
Windows XPは「コンピュータの管理者」の権限（アカウント）でインストールしてください。

### **ご注意** ヘルプに関して

イメージビューワアプリケーションおよびセットアップユーティリティのヘルプは、オンラインでのマイクロソフトHTMLヘルプ形式を採用しています。

## 動作環境

対応OS： Microsoft Windows 2000 Professional (Service Pack 4以上) / XP (Home Edition / Professional Edition Service Pack 2以上)

対応PC： 上記OS が動作するIBM PC/AT 完全互換機

CPU： Pentium II 以上のプロセッサ

メモリ： Windows 2000 (128MB以上)、  
Windows XP (256MB以上)、

空きHD 容量： 40MB 以上

表示解像度： 800 x 600 ピクセル以上

周辺機器： CD-ROMドライブ、標準のUSBポート

Webブラウザ： Internet Explorer 6.0以上

### **ご注意**

- 上記の動作環境ですべての動作を保証するものではありません。
- Windows 95/98SE/Me/NT/2000 Server /Server 2003 には対応していません。

## USBドライバのインストール

本機のPC専用USBポートとパソコンのUSBポートを接続するには、パソコンが本機を外部デバイスとして認識し読み書きできるようにするために、付属のUSBドライバをインストールしておく必要があります。一度パソコンにインストールすれば次からはインストールの必要はありません。

### 1 パソコンの電源を入れ、Windows を起動する

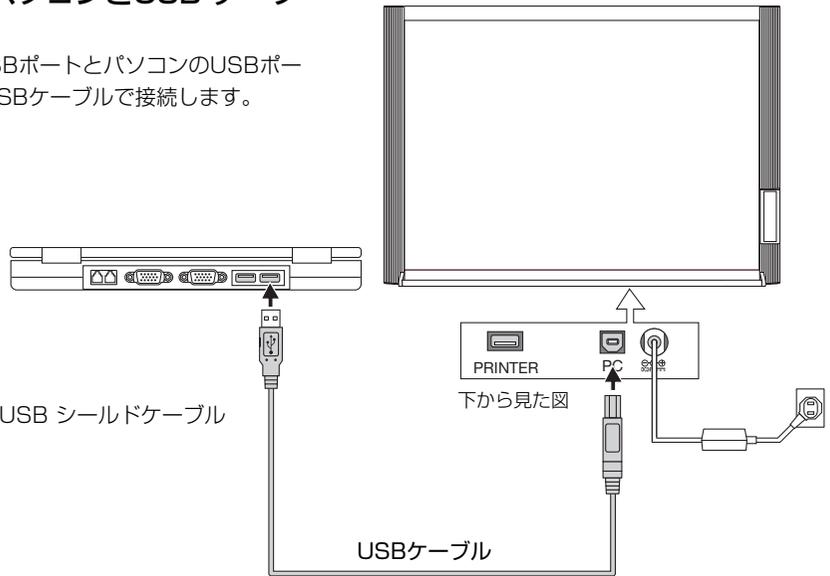
※システム設定を変更する権限のあるアカウント（Administrator）を入力しないとログオンできません。

### 2 本機の電源を入れ、パソコンとUSB ケーブルで接続する

本機の底面にあるPC専用USBポートとパソコンのUSBポートを付属（または市販）のUSBケーブルで接続します。

#### お知らせ

- USB-IF のロゴ認証されたUSB シールドケーブルをご使用ください。



### 3 “新しいハードウェアの検出ウィザード” が開始されたら、[次へ] ボタンをクリックする

### 4 “M-11 USB Device” が検出されたら、Windows2000の場合は「デバイスに最適なドライバを検索する（推奨）」、Windows XPの場合は「一覧または特定の場所からインストールする（詳細）」を選択し、[次へ] ボタンをクリックする。

### 5 付属のCD-ROM をパソコンのCD-ROM ドライブにセットする

セットアップ画面が表示された場合は、[×]（閉じるボタン）をクリックしてセットアップ画面を閉じます。

### 6 Windows2000の場合は「場所を指定」、Windows XPの場合は「次の場所を含める」のみを選択し、[次へ] ボタンをクリックする

**7** テキストボックスに “D: ¥M11USB” (DはCD-ROMドライブの番号) を指定し、[次へ] ボタンをクリックする

**8** ドライバの検索が完了したら、[次へ] ボタンをクリックする

**9** “USB 互換デバイス” のドライバのインストールが完了したら、[完了] ボタンをクリックする  
これで、インストールが終わりました。  
USBケーブルを外すときは、先にパソコン側でUSBの切断操作をしてから外してください。34ページ「本体とのUSB接続の切断方法」をご覧ください。

---

## 本機の画像を直接パソコンに取り込むには

パソコン側から本機の読み取り動作を開始し、読み取った画像データを直接パソコンに送って、表示や印刷をすることができます。この機能を利用するには付属の「PLUSイメージビューワ」および「TWAINドライバ」をパソコンにインストールしてください。

### ■ インストールのしかた

1

#### インストールの準備

パソコンの起動中のアプリケーションソフトを終了してください。終了させないとインストールが正常に終了しない場合があります。

2

#### 付属CD-ROM をパソコンのCD-ROM ドライブへセットする。

自動的にメニュー画面が表示されます。  
自動で表示されない場合は、CD-ROMを開き「autorun.exe」をダブルクリックしてください。

3

#### メニューを選択しクリックする。

- [イメージビューワ] をクリックした場合は、TWAIN ドライバも同時にインストールされます。
- [TWAIN ドライバ] をクリックすると、TWAIN ドライバのみをインストールすることができます。

#### お知らせ

TWAIN に対応したアプリケーションをご使用の場合は、「TWAINドライバ」のみのインストールでご利用可能です。

#### ※ クリックするとインストーラが起動します。

画面のメッセージに従ってインストールしてください。

インストールが完了し、「今すぐコンピュータを再起動します」が表示された場合は、「はい」を選択しパソコンを再起動してください。

これで、インストールが終了しました。

### ■ PLUSイメージビューワを使って本機の画像をパソコンに取り込む

#### 準備と確認

1. 付属CD-ROM内のUSBドライバのインストールは完了していますか。30ページ
2. 本機のPC専用USBポートとパソコンのUSBポートとの接続はお済ですか。30ページの手順2
3. 上記の「TWAINドライバ」および「PLUSイメージビューワ」のインストールは完了していますか。

1

#### 「PLUSイメージビューワ」を起動する

パソコンの [スタート] → [プログラム] → [PLUS Copyboard] → [PLUS イメージビューワ] をクリックします。

PLUS イメージビューワが起動します。

※使い方の詳細は「PLUS イメージビューワヘルプ」をご覧ください。

2

#### [ファイル] メニューの [TWAIN 機器選択] をクリックする

3

#### [PLUS Copyboard M-11] を選択し、[選択] をクリックします。

4

#### [ファイル] メニューの [TWAIN 取り込み] をクリックする

画面の上に操作パネルが表示されます。

操作パネルが表示されない場合は、USBケーブルの接続、本機の状態を確認してください。

### 5

#### 画面上の操作パネルの【PCへ保存】ボタンをクリックする。

本機のシートがスクロールして読み取りが開始されます。

読み取りが終了すると読み取られたシート面の画像がパソコン画面に表示されます。

#### ご注意

読み取りに支障をきたす場合がありますので、処理中は画面上の操作パネルをドラッグしたり、他のソフトウェアを動作させないでください。

### 6

#### 画面上の操作パネルの【閉じる】ボタンをクリックして終了する。

操作パネルが消え、読み取りが終了します。

USBケーブルを外すときは、先にパソコン側でUSBの切断操作をしてから外してください。34ページ「本体とのUSB接続の切断方法」をご覧ください。

## セットアップユーティリティを使うには

セットアップユーティリティを使うと、本機の動作環境を変更することができます。

内容：綴じ代設定、時刻設定、タイムスタンプの有効／無効、印刷／保存モード、用紙モード、画像縦横比

### ■ インストールのしかた

#### 1

##### インストールの準備

パソコンの起動中のアプリケーションソフトを終了してください。終了させないとインストールが正常に終了しない場合があります。

#### 2

##### 付属CD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブへセットする

自動的にメニュー画面が表示されます。

自動で表示されない場合は、CD-ROMを開き「autorun.exe」をダブルクリックしてください。

#### 3

##### メニューの「セットアップユーティリティ」をクリックする

インストーラが起動します。画面のメッセージに従ってインストールしてください。

インストールが完了し、「今すぐコンピュータを再起動します」が表示された場合は、「はい」を選択しパソコンを再起動してください。

これで、インストールが終了しました。

### ■ セットアップユーティリティ起動のしかた

#### 準備と確認

1. 付属CD-ROM内のUSBドライバのインストールは完了していますか。30ページ
2. 本機のPC専用USBポートとパソコンのUSBポートとの接続はお済ですか。30ページの手順2
3. 上記の「セットアップユーティリティ」のインストールは完了していますか。一度パソコンにインストールすれば次からはインストールの必要はありません。

#### 1

##### 「セットアップユーティリティ」を起動する

パソコンの [スタート] → [プログラム] → [PLUS Copyboard] → [M-11 セットアップユーティリティ] をクリックします。

セットアップユーティリティが起動します。

※使い方の詳細は「M-11 セットアップユーティリティヘルプ」をご覧ください。

USBケーブルを外すときは、先にパソコン側でUSBの切断操作をしてから外してください。34ページ「本体とのUSB接続の切断方法」をご覧ください。

### 本体とのUSB接続の切断方法

本機とパソコンのUSBケーブルを抜く場合はパソコン側でUSBの切断操作を先に行ってください。パソコンのOSによって切断操作が異なります。詳しくはパソコンの取扱説明書やパソコンのヘルプをご覧ください。

- 1 タスクバーにある [ハードウェアの取り外し] アイコン  をクリックして取り外すUSBドライブ（例「M-11 USB Device」デバイス番号はお使いのパソコンのシステムによって異なります）をクリックします。
- 2 「PLUS Copyboard M-11 USB Device は安全に取り外すことができます。」の画面を表示したら [OK] をクリックします。  
(Windows XPには [OK] はありません。[X] をクリックして閉じます。)

#### お知らせ

- パソコンが周辺機器の状態チェック動作中など、正常にUSBドライブの切断ができないことがあります。

### ソフトウェアのアンインストール

インストールしたソフトウェアが不要になった場合には、以下の手順でアンインストールを行ってください。

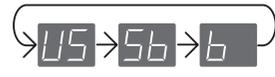
- 1 [スタート] → [コントロールパネル] を選択する  
コントロールパネル画面が表示されます。
- 2 「プログラムまたはアプリケーション（OSによって異なります）の追加と削除」ダブルクリックする  
「プログラムの追加と削除のプロパティ」画面が表示されます。  
一覧表示の中から削除するプログラムを選択し [変更/削除] をクリックすると追加と削除ウィザード画面が表示されます。
- 3 ウィザードの [削除] のラジオボタンを選択し [次へ] をクリックする  
アンインストールを開始します。  
※ Windows XP の場合は、「プログラムの追加と削除」となります。

# エラー表示の情報内容

操作パネルの表示窓に次のような点滅表示が出ている場合は次のことをご確認ください。

エラー表示は5秒間点滅します（ただし“E4”と“E5”のエラー表示は点滅表示後、点灯に変わります）。



エラー表示番号	現象と対処	
 プリンタ未接続 プリンタ用紙なし プリンタ異常	<ul style="list-style-type: none"> <li>●プリンタケーブルは接続されていますか。</li> <li>●プリンタの電源が入っていますか。</li> <li>●AC電源アダプタを使用するプリンタの場合途中のケーブルが抜けていませんか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●プリンタを正しく接続し、プリンタの電源を入れてください。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●プリンタに用紙がセットされていますか。</li> <li>●プリンタのエラーランプが点滅（または点灯）していませんか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●プリンタにA4用紙を入れてください。</li> <li>●プリンタの取扱説明書をご覧ください。</li> </ul>
 USBメモリ 未認識	<ul style="list-style-type: none"> <li>●未フォーマットのUSBメモリではありませんか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●本機はFAT 12/16およびFAT32のフォーマットをサポートしています。フォーマットはパソコンで行ってください。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●本機に対応していないUSBメモリを使用していませんか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●本機で使用可能なUSBメモリについては弊社ホームページをご覧ください。 ( <a href="http://www.plus-vision.com/jp/">http://www.plus-vision.com/jp/</a> )</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●USBメモリの差し込みが不完全ではありませんか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●パソコンで動作確認を行ってください。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●USBメモリが破損していませんか。</li> </ul>	
 USBメモリ保存 異常	<ul style="list-style-type: none"> <li>●USBメモリに保存中、エラーが発生しました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●もう一度保存をやり直してください。</li> <li>●処理中はUSBメモリの抜き差しを行わないでください。</li> </ul>
 読み取り異常	<ul style="list-style-type: none"> <li>●読み取りランプ点灯不良または読み取り信号エラーです。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●電源プラグをコンセントから抜きもう一度コンセントに差し込み直してください。</li> </ul>
 システムエラー	<ul style="list-style-type: none"> <li>●メモリや内部の異常です。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●電源プラグをコンセントから抜きもう一度コンセントに差し込み直してください。</li> </ul>
 ページ検出エラー (型名M-115のみ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ページが正しく検出されていません。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●電源プラグをコンセントから抜きもう一度コンセントに差し込み直してください。</li> </ul>
 USBメモリ 未装着  “USB”の文字表示が流れている場合……抜き忘れ警告 	<ul style="list-style-type: none"> <li>●USBメモリが本体に装着されていません。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●USBメモリをUSBポートに装着してください。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●USBメモリを本体に装着したまま電源ボタンを押しましたか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●USBメモリが本体に装着されています。USBメモリを抜くと電源が切れスタンバイ状態になります。</li> </ul>
 USBメモリフル	<ul style="list-style-type: none"> <li>●USBメモリの空き容量がありません。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●パソコンで不要なデータを削除してください。26,28ページをご覧ください。</li> </ul>
 対応外のプリンタ が接続されている	<ul style="list-style-type: none"> <li>●本機対応外のプリンタが接続されています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●電源ボタンを押して電源を切ってください。記録が必要な場合は電源を入れUSBメモリに保存してください。</li> </ul>

症状が直らない場合は、お買い上げの販売店または弊社「お問合せセンター」にお問い合わせください。

# 故障と思われる前にもう一度ご確認ください

修理を依頼される前に次のことをご確認ください。

	状 態	ご確認ください
コ ピ ー ボ ー ド ( 本 機 ) 関 係	電源  ボタンを押しても電源が入らない	● AC電源アダプタのコードが本体のDC端子やコンセントから抜けていないか確認してください。
	シートに記入した文字がイレーザーで消えない	● 専用マーカー以外のマーカーを使用していませんか？ (水または中性洗剤をふくませた布をよくしぼって、ていねいに拭きとってください。)
	文字や線に印刷またはUSBメモリに保存されない部分がある	● 文字のかすれや薄い線は印刷やUSBメモリ保存できない部分があります。 ● 濃度設定を“濃く”に設定してみてください。
	コピーが汚い (印刷、USBメモリやパソコン保存時の画像データが汚れている)	● シートにマーカーのカスがたくさん付着していませんか？ (汚れている場合は、やわらかい布に水をふくませ、かたく絞ってから、シートをなでるように拭いてください。)
	罫線が印刷/USBメモリ保存されたり、カラー設定のとき、色混ざりが目立つ	● 濃度設定を“標準”に設定してみてください。
	本機とPC接続の場合、USBドライバのインストール後、付属のユーティリティプログラムが動作しない	● デバイスマネージャにCD-ROM内のUSBドライバが正しく登録されていますか？(登録されていないと!マークが付きます) (USBドライバを削除し、再度インストールしてみてください。)
本機とPC接続の場合、パソコンが本機を認識しない	● 本機が動作できる状態になっているか、またUSBケーブルが正しく接続するかご確認ください。 ● 本機をUSBハブを通してパソコンと接続していませんか？ (直接パソコンのUSBポートに接続してください。)	

※以上の処置を行っても直らない場合は、お買い上げの販売店または弊社「お問合せセンター」にお問い合わせください。

プ リ ン タ 関 係	印刷  ボタンを押しても印刷ができない	● プリンタの電源コード、およびプリンタケーブルが抜けていないか確認してください。 ● プリンタの電源ランプが点灯していることを確認してください。 ● 本体およびプリンタのエラーランプが点灯していないか確認してください。 ● 本機のエラーランプが点滅している場合は29ページをご覧ください。 (プリンタのエラーについては、プリンタの取扱説明書を参照してください。)
	用紙送りがおかしい	● 用紙が湿気をおびていたり、用紙が薄すぎるまたは用紙が厚すぎる、用紙を1枚しかセットしていない、用紙が曲がってセットしている等 (プリンタの取扱説明書をご覧ください。)
	■カラーインクジェットプリンタ 特定の色が印字されない変色して印字される	● 新しいプリントカートリッジに交換してください。
	印刷されない	● プリントカートリッジが正しくセットされているか確認してください。 ● プリントカートリッジが詰まっていないか確認してください。
	■モノクロページプリンタ 給紙方向に白いすじが入っていたり部分的にかすれる、印刷が非常に薄い	● LEDヘッドが汚れています。LEDレンズクリーナーで拭いてください。 ● トナーが少なくなっています。新しいトナーと交換してください。
給紙方向に黒いすじが入る	● 感光ドラムにきずが付いています。	

※印刷の問題、プリンタのメンテナンス等、プリンタに関する詳細はプリンタの取扱説明書をご覧ください。

# 仕 様

ボードタイプ (型名)		スタンダード (M-11S)	ワイド (M-11W)	5面 (M-115)
形態	設置方式	自立型 (T型脚) または壁掛け		
	外形寸法 (T字脚 <sup>*1</sup> )	W1470×D700×H1970 <sup>*2</sup> mm	W1970×D700×H1970 <sup>*2</sup> mm	W1470×D700×H1970 <sup>*2</sup> mm
	本体質量	29Kg <sup>*3</sup>	33Kg <sup>*3</sup>	33Kg <sup>*3</sup>
	T字脚質量	9.6Kg		
ボード	ボード面寸法	H920×W1300mm	H920×W1800mm	H920×W1300mm
	読取有効寸法	H900×W1280mm	H900×W1780mm	H900×W1280mm
	面数	2面		5面 (シート4面+スクリーン1面)
	ページ送り	一方向エンドレス (横スクロール)		巻き取り式
	駆動方式	シート移動式		
	読取方式	CCDセンサー縮小光学系方式		
	読取照明光源	RGB LED		
	読取解像度	主走査方向 (シート面 縦) 2.4dot/mm (60dpi 相当) 副走査方向 (シート面 横) 2.4dot/mm (60dpi 相当)		
	読取時間	モノクロ約15秒 カラー約23秒	モノクロ約20秒 カラー約31秒	モノクロ約15秒 カラー約23秒
メモリ部	種類	USBフラッシュメモリ <sup>*4</sup>		
	対応FAT形式	FAT 12, 16, 32		
	ファイル形式	PNG形式 <sup>*5</sup> および関連付けされたHTML形式		
	インターフェース	USB 1.1 または USB2.0 full-speedモード <sup>*6</sup>		
操作パネル	操作ボタン	電源、+, -, 印刷、保存、追加印刷、カラー、コピー濃度、送り/停止	電源、+, -, 印刷、保存、追加印刷、カラー、コピー濃度、◀, ▶ (ページ切り替え), スクリーン	
	表示	7-セグメント (印刷枚数, エラー番号), LED (濃度, カラー)	7-セグメント (印刷枚数, エラー番号), LED (濃度, カラー), ページLED	
付加機能	時計	タイムスタンプ及びファイルの日付プロパティに使用 (電源遮断時のバックアップ電池搭載)		
	PC接続	USB経由でシート面のイメージデータを転送 (TWAIN対応)		
電源	AC電源アダプタ	入力: AC100-240V/50-60Hz 最大1.5A 出力: DC 24V, 2.71A		
使用条件	温度	10℃~35℃		
	湿度	30%~85% (ただし、無結露状態)		
記録部	プリンタインターフェース	USB 1.1 または USB2.0 full-speedモード 対応プリンタ		
その他	罫線	50mm方眼		
	筆記具	専用マーカー (黒・赤・青・緑)		

\*1: 1770、1870、1970 mmの3段階に高さ調節ができます。

\*2: H (高さ) は最大値の寸法を記載しています。

\*3: プリンタの質量は含まれません。

\*4: USBメモリは付属しておりません。

\*5: Internet Explorer6.0以上、またはPNGファイル閲覧に対応しているWEBブラウザで開きます。

\*6: High-speedには対応しておりません。

●品質改善のため、予告なく本体外観、付属プリンタ、仕様などを変更することがあります。あらかじめご了承ください。

●ご購入商品名のタイプによってはプリンタとT字脚 (スタンド) は別売品となることがあります。

## 別売品

品 名	品 番	注文番号
壁掛用横バー	M-OP-B	44-188
パーティションフック (50~60mm)	M-OP-H	44-189
インクジェットプリンタ	使用可能なプリンタについては弊社のホームページ <a href="http://www.plus-vision.com/jp/">http://www.plus-vision.com/jp/</a> をご覧ください。	
モノクロレーザープリンタ		

# アフターサービス

お手持ちの製品が故障した場合は、次の要領で修理させていただきます。お近くの弊社営業所・販売会社・取扱い店、もしくは弊社「お問合せセンター」にお申し出ください。なお、保証内容、使い方など不明な点につきましても、お近くの弊社営業所・販売会社・取扱い店、もしくは弊社「お問合せセンター」にお問い合わせください。

## ●無料修理

故障した製品についてはご購入年月日、販売店名の記入された保証書（ご購入日より1年以内）が添付されている場合には、保証書に記載されている内容の範囲で、無料修理させていただきます。

※詳しくは、保証書に記載されている製品保証規定をご覧ください。

## ●有料修理

保証期間を過ぎた修理は、原則として有料となります。保証期間内にあっても、下記のような場合はすべて有料となります。また、運賃諸掛りは、お客様にご負担願います。

1. 修理ご依頼の際、保証書の提示または添付のないもの。
2. 保証書にご購入年月日、販売店名が記入されていない場合、または字句が書き換えられている場合。
3. 弊社または取扱店以外で分解、改造されたもの。
4. 火災、地震、風水害などの天災による損傷、故障。
5. お取扱い上の不注意(使用説明書以外の誤操作、落下、衝撃、水掛り、砂・泥の付着、機内部への水・砂・泥の入り込みなど)、保管上の不備(高温多湿やナフタリン、樟腦の入った場所での保管)、お手入れの不備(かび発生)により生じた故障。
6. 上記以外で弊社の責に帰することのできない原因により生じた故障。
7. 各部点検、精密検査、分解掃除などを特別に依頼されたもの。

## ●修理不能

浸（冠）水、強度の衝撃、その他で損傷がひどく、故障前の性能に復元できないと思われるもの、および部品の手当が困難なものなどは修理できない場合もありますので、お近くの弊社営業所・販売会社・取扱い店、もしくは弊社「お問合せセンター」にお問い合わせください。

## ●修理ご依頼に際してのご注意

1. 保証規定による修理をお申し出になる場合には、必ず保証書を添えてください。
2. ご指定の修理箇所、故障内容を詳しくご説明ください。
3. 修理箇所のご指定がないとき、弊社では各部点検をはじめ品質、性能上必要と思われるすべての箇所を修理しますので、料金が高くなることがあります。
4. 修理に関係のない付属品類は、紛失などの事故をさけるため、修理品から取りはずしてお手元に保管してください。
5. 修理のために輸送する場合は、購入時の外箱か同等の箱に入れてしっかり包装してください。

## ●修理部品の保有期間

本機の補修用部品は、製造中止後5年を目安に保有しておりますので、この期間中は原則としてお引受けいたします。なお、部品保有期間が終了している場合は、お近くの弊社営業所・販売会社・取扱い店、もしくは弊社「お問合せセンター」にお問い合わせください。

お問合せ先：プラスビジョンお問合せセンター

TEL ☎0120-944-086      FAX ☎0120-331-859

※携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

受付時間：月～金 9：00～17：30（土・日・祝日、年末年始および当社指定の休日を除く）



# PLUS Vision Corp.

プラスビジョン株式会社

〒206-0811 東京都稲城市押立 1033-1  
www.plus-vision.com

プラスビジョンお問合せセンター

**TEL ☎ 0120-944-086**

**FAX ☎ 0120-331-859**



ISO 14001 認証取得  
プラスビジョン  
NGE-05100118A



ISO 9001 認証取得  
プラスビジョン  
12 100 17398 TMS